

中小企業におけるリスク意識・対策実態調査2025 調査結果報告書

2025年12月



一般社団法人 日本損害保険協会
The General Insurance Association of Japan.

目次

調査概要

- 調査目的
- 実施状況
- 基本属性

・・・・・

P 3

総括

- リスク意識および被害状況
- 損害保険への意識
- 損害保険の加入状況①
- 損害保険の加入状況②
- 損害保険の見直し状況
- サイバーリスクに関する意識

・・・・・

P 6

調査結果

- ▼ 企業を取り巻くリスク ・・・ P14
- Q1 認知状況
 - Q2 深刻度
 - Q3 リスク別対策状況
 - Q4 非対策理由
 - Q5 最近のニュースや出来事
 - Q6 被害の発生有無(自社／他社)
 - Q7 被害の内容
 - Q8 具体的な被害内容

・・・・・

P 13

- Q8 具体的な被害内容
- Q9 被害額
- Q10 被害に遭った際の考え方
- Q11 被害に遭った企業の意識
- Q12 損害保険でカバーしたいリスク
- Q13 リスクや損害保険に対する意識

▼ 企業向け損害保険 ・・・ P33

- Q14 認知状況
- Q15 関心度
- Q16 加入状況
- Q17 加入のきっかけ
- Q18 損害保険によって被害や損害を軽減できたリスク
- Q19 被害や損害を軽減できた具体的な被害内容
- Q20 非加入理由
- Q21 加入意向
- Q22・Q23 新規加入の検討や契約内容の見直し等の有無
- Q24 選択時に重視すること
- Q25 期待すること

▼ サイバーリスク・保険 ・・・ P50

- Q26 懸念するサイバーリスク
- Q27 サイバーリスク対策
- Q28 サイバーリスクに関する情報の認知と魅力
- Q29 サイバー保険に関する情報の認知と魅力
- Q30 サイバー被害によって生じた不利益



調査概要

調査目的

中小企業の自社を取り巻くリスクに対する対応力、および損害保険業界の対応力
(商品開発力の向上・市場ニーズの把握)の強化に向けた対応策を検討するにあたり、次の点を把握する。

- ・中小企業における自社を取り巻くリスクの認識状況
- ・中小企業におけるリスクへの対策状況
- ・中小企業において損害保険が十分に浸透しない真因
- ・中小企業への有効な情報提供方法

また、近年リスクが増加するサイバー保険の加入実態について明らかにすることも目的とする。

実施状況

- 調査実施日：2025年8月29日(金)～9月1日(月)
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：
中小企業の経営者および従業員
<条件>損害保険契約関係者(決定権あり／選定関与)
- サンプル数：1,050サンプル

調査概要

基本属性

n	年齢										居住地						
	2才	3才	3才	4才	4才	5才	5才	5才	6才以上	平均	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方
1,050	0.8	0.6	1.9	3.4	6.8	15.8	19.4	51.3	59.7	5.5	5.0	39.0	13.3	22.1	5.0	2.8	7.3

n	職業						業種						業種(詳細)									
	経営者・役員	会社員 (事務系)	会社員 (技術系)	会社員 (その他)	自営業	自由業	その他	製造業	建設業	サービス業	その他	農・林・水産	金融	建設	不動産	製造	卸売	小売	運輸	サービス	その他	働いていない
1,050	64.3	15.0	4.5	3.4	10.9	1.1	0.2	11.4	16.4	13.6	24.5	34.1	0.7	3.3	13.6	14.6	11.4	8.9	7.5	4.3	24.5	11.2

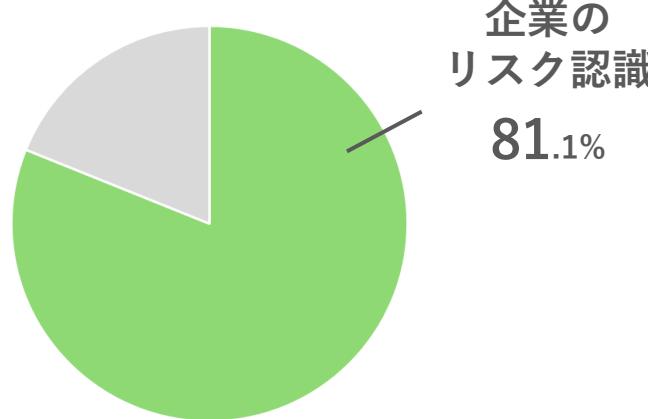
n	職種									役職							従業員数						
	経営企画	経理・財務	人事・総務	マーケティング	情報システム	営業	生産管理	製造	物流	その他	役員	経営者・	部長クラス	課長・クラス	係長クラス	その他管理職	それ以外	5人以下	160人以上	310人以下	530人以下	150人以下	3100人以下
1,050	57.3	22.8	18.7	6.8	8.4	23.9	3.8	4.4	3.2	13.0	74.8		16.2	2.5	1.4	1.3	3.8	46.9	13.6	14.9	8.3	9.7	6.7

n	資本金						年商												損害保険選定関与					
	5 0 0 0 万 円 以 下	以 1 下 0 0 0 0 万 円 以 下 \$	1 下 3 0 0 0 0 万 円 以 下 \$	以 3 下 5 0 0 0 万 円 以 下 \$	5 1 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	3 億 億 円 円 未 0 万 円 以 下 \$	未 5 0 0 0 万 円 以 下 \$	1 5 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	2 1 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	3 2 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	5 3 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	1 5 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	2 1 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	3 2 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	5 3 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	1 5 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	2 1 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	3 2 0 0 未 0 万 円 以 下 \$	5 3 0 0 未 0 万 円 以 下 \$					
1,050	36.4	25.2	19.6	8.5	6.8	3.5	40.0	15.5	10.3	4.5	6.8	8.7	4.5	2.9	2.4	3.0	0.8	0.3	0.2	0.3	73.4	18.8	7.8	-

総括

総括【リスク意識および被害状況】

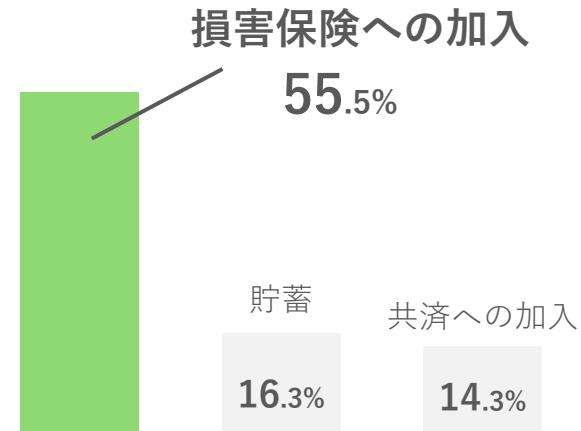
リスクの認識



Q1 (P14-15)

- 全体の約8割（81.1%）が事業活動を行う中で何らかのリスクを認識している。
- 各リスクの中でも「自然災害」「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」を認識している企業が多い。

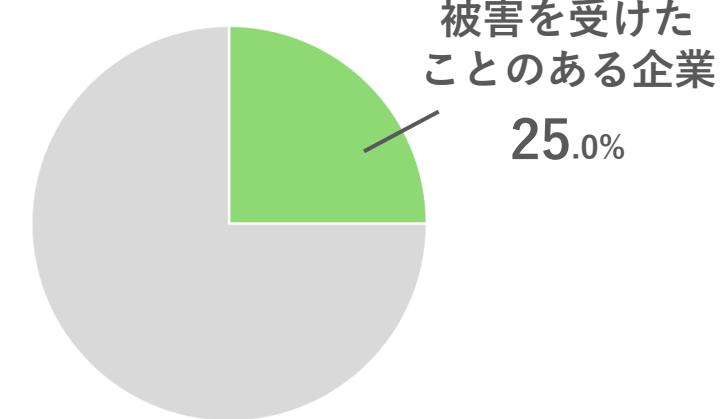
リスクへの対策



Q3, Q11 (P17.P30)

- リスク対策としては「損害保険への加入」が5割半ばとなっている。特に「勤務中や移動中ににおける損害賠償」「自然災害」「製造物に関する損害賠償」の順で「損害保険への加入」によって対策している割合が高い。
- 実際に被害にあった企業においても、56.1%（前年度比+7.2%）が「損害保険への加入」をしておくべきだと回答しており、備えとしての損害保険の有用性がうかがえる。

被害の実態・意識



Q6. Q10 (P23.P28)

- 全体の25.0%が、勤め先の企業が何らかのリスクによる被害を受けたことがある。また、全体の33.0%が周囲で被害を見聞きしたことがある。
- 被害にあった際の企業の考え方としては、「リスクに対する備えが不足していたと思う」（54.5%）、「被害額がこんなにも高くなるとは思っていなかっただ」（51.1%）が半数を超える、リスクを認識し、万が一の被害に備えることの重要性がうかがえる。

総括【損害保険への意識】

損害保険でカバーしたいリスク

▼TOP3

自然災害	39.5%
サイバーリスク	25.5%
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	24.6%

損害保険に対する意識

▼TOP3

保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める	50.4%
経営責任として、保険加入が必要だと思う	50.3%
保険に加入することで、安心して事業を行うことができる	48.2%

損害保険会社に期待すること

▼TOP3

定期的な保険の最適化	27.9%
保険でのリスク対策のアドバイス	24.0%
会社に関わる可能性がありそうなりスクの呈示	23.1%

Q12 (P31)

- 損害保険でカバーしたいリスクは、「自然災害」が39.5%で最も高く、次いで「サイバーリスク」(25.5%)、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」(24.6%)が続く（昨年度と同傾向）。

Q13 (P32)

- 損害保険に対する意識は「保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める」、「経営責任として、保険加入が必要だと思う」が5割を超えており特に高い。

Q25 (P49)

- 損害保険会社・担当者に期待することは「定期的な保険の最適化」が27.9%で最も高く、次いで「保険でのリスク対策のアドバイス」(24.0%)、「会社に関わる可能性がありそうなりスクの呈示」(23.1%)が続く。
- 自社に合わせた定期的な情報提供・アドバイスが求められている。

総括【損害保険の加入状況①】

企業向け損害保険の加入率

▼ TOP3

火災保険	58.6%
地震危険補償特約	30.9%
傷害保険	30.9%

企業向け損害保険の加入率（業種別）

▼ 業種別TOP3

	火災保険	地震危険 補償特約	傷害保険	業務災害 補償特約
製造業	67.5%	37.5%	38.3%	28.3%
卸売業・小売業	55.2%	30.8%	28.5%	17.4%
建設業	63.6%	30.8%	42.7%	44.8%
サービス業	49.8%	22.2%	27.2%	12.8%

損害保険に加入したきっかけ

▼ TOP3

ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから	26.0%
保険会社・保険代理店から提案があったから	23.6%
被害が出ているわけではないが、ヒヤリハットに感じた経験があるから	16.5%
周囲のほとんどの企業が保険に加入しているから	16.5%

Q16 (P36)

- 企業向け損害保険の加入率は、「火災保険」が58.6%で最多。
- 次いで「地震危険補償特約」と「傷害保険」が約3割で続き、そのほか3割未満と、「火災保険」以外の加入率は低水準にとどまっている。

Q16 (P37)

- 業種別加入率では、どの業種においても「火災保険」が最多で、製造業・建設業では6割を超える。
- 2位以下では、業種ごとで加入順位が異なる。

Q17 (P39)

- 損害保険加入のきっかけは「ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから」が26.0%で最多。
- 次いで「保険会社・保険代理店から提案があったから」が23.6%で続く。

損害保険によって軽減できたリスク

▼主な軽減リスク

・【火災保険】

火災保険により落雷被害を補填できた

・【傷害保険】

社員の不慮の事故や業務中のケガの際に利用し経費の大幅な軽減ができた

・【地震危険補償特約（火災保険の特約）】

1995年の阪神淡路大震災で自社のPCやサーバーが被害を受け、相当数の機材を購入し直すことになったが、加入していた損害保険の地震特約で損害額を抑えることができた

・【サイバー保険】

自社のシステムがウイルスに侵されていることに気が付かずにも取引先にも損害を与えてしまった。納品した製品や取引先のシステム復旧などをサイバー保険で対応した。保険金で大部分の費用を賄えたので、被害規模の割には損害額を小さく抑えられた

損害保険に加入していない理由

▼TOP3

リスクが発生する可能性は低いと考えているため	36.6%
リスクによって生じる影響・損失がわからないため	18.4%
対策をする費用に余裕がないため	15.8%

非加入者の損害保険加入意向

▼TOP3

業務災害補償保険	25.1%
サイバー保険	24.0%
休業補償保険	22.3%

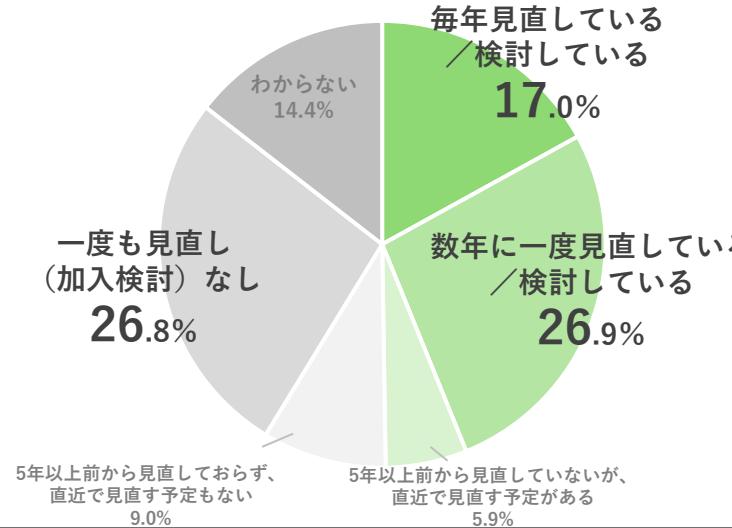
Q20 (P42)

- 保険に加入しない理由は、「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」が36.6%で最多。
- 次いで「リスクによって生じる影響・損失が分からぬいため」「対策をする費用に余裕がないため」が続き、リスクが発生する可能性や被害を受けた場合の影響が不透明なリスクに対して、対策費用を割くことは難しいことがうかがえる。

Q21 (P44)

- 非加入の損害保険ごとに加入意向を確認すると、「業務災害補償保険」(25.1%)、「サイバー保険」(24.0%)が2割台半ばで上位となった。
- 損害保険でカバーしたいリスクとして、「サイバーリスク」が上位にあがっていることからも、サイバーリスク・保険への関心の高さがうかがえる。

企業向け損害保険の見直し有無



Q22 (P46)

- 全体の約4割半ばが定期的に損害保険の見直しや加入の検討を実施している。
- 一方で、全体の約4割が5年以上前から見直しを行っていない。中でも、2割半ばは一度も見直し（加入検討）を行っていない。

企業向け損害保険を見直す（検討する）理由

■ 毎年見直している／検討している

- 毎年見直さないと、**世の中の仕組みや流れが速くて対応出来なくなってきた**りている
- 契約更新のタイミングで、**内容が相応しいかどうか**を見直している
- 保険代理店より毎年提案を受けている

■ 数年に一度見直している／検討している

- **契約更新**や特に**内容の方針**を見直したいときに、再検討する
- 契約している保険会社から新しい商品・プランの提案を受けるため。
時代にあったプランを聞きたいし、パンフレットをもらう、これからの業界ごとのリスクを聞きたい

Q23 (P47)

企業向け損害保険を見直さない（検討しない）理由

■ 5年以上前から見直して（検討して）いないが、直近で見直す予定がある（検討する予定がある）

- 契約更新のタイミングで**掛け金が大幅に値上がりした**ため
- 特に見直してこなかったが、**保険加入当初よりもリスクが増えてきた**と感じるため見直しを検討している

■ 5年以上前から見直して（検討して）おらず、直近で見直す（検討する）予定もない

- 必要性がないことと、**予算がない**ため
- **現在の契約内容で満足**している
- 保険会社から提案があれば考える

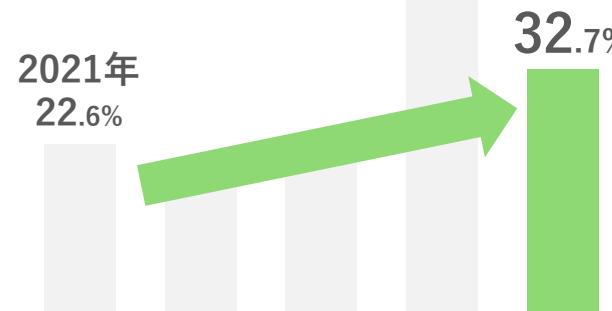
■ 一度も見直したことはない（保険加入を検討したことはない）

- **保険料を払う余裕が無い**ため
- 会社が小規模で従業員数少なく**売上高が低い**ため、企業保険の加入は検討したことが無い

Q23 (P47)

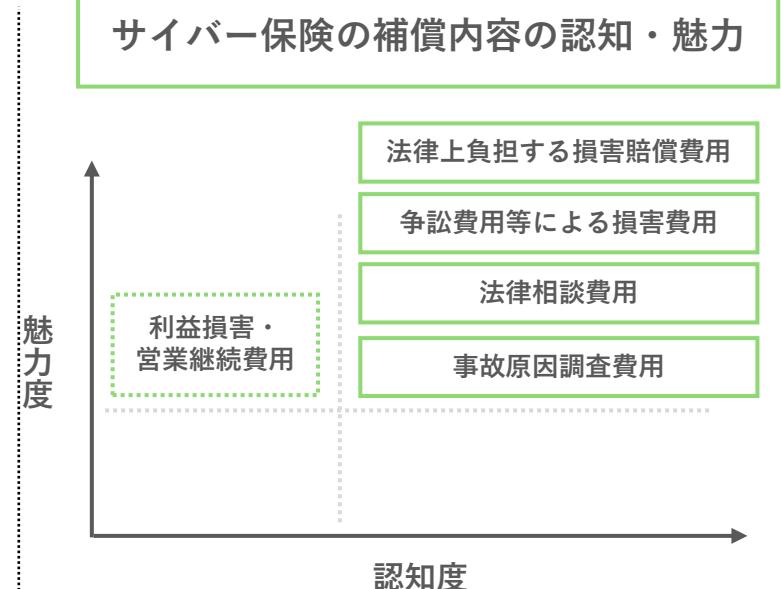
サイバーリスクの認識

サイバーリスクを認識している企業は2023年以前に比べると高い

Q1.Q27 ([P14.P51](#))

- 事業活動を行ううえで「サイバーリスク」を認識しているという回答は前年よりは減少したものの、**2023年以前と比較すると依然として高くなっている。**
- サイバーリスクへの対策は「ソフトウェア等の脆弱性管理表・ウイルス対策ソフトの導入」が**29.4%**で最も高い。

サイバー保険の補償内容の認知・魅力

Q29 ([P53](#))

- サイバー保険の補償内容として「**法律上負担する損害賠償費用**」の認知・魅力が高めで、保険加入の促進に期待される要素である。
- また、「**利益損害・営業継続費用**」は認知の拡大が保険加入の後押しとなる可能性がみられる。

サイバー被害によって生じた不利益

▼TOP3

原因・影響調査や関係者対応にかかる事故対応費用	56.8%
業務関連システムやメールの停止による納期遅れ・営業機会損失	45.5%
取引先・顧客からの損害賠償	38.6%

▼サイバーリスクによる被害

Q7.Q30 ([P24.P54](#))

- 何らかのリスクによって被害を受けた企業のうち、サイバーリスクによる被害は**16.8%**で**増加傾向**が続く。
- 具体的には「**原因・影響調査や関係者対応にかかる事故対応費用**」「**業務関連システムやメールの停止による納期遅れ・営業機会損失**」といった不利益が生じている。



調査結果

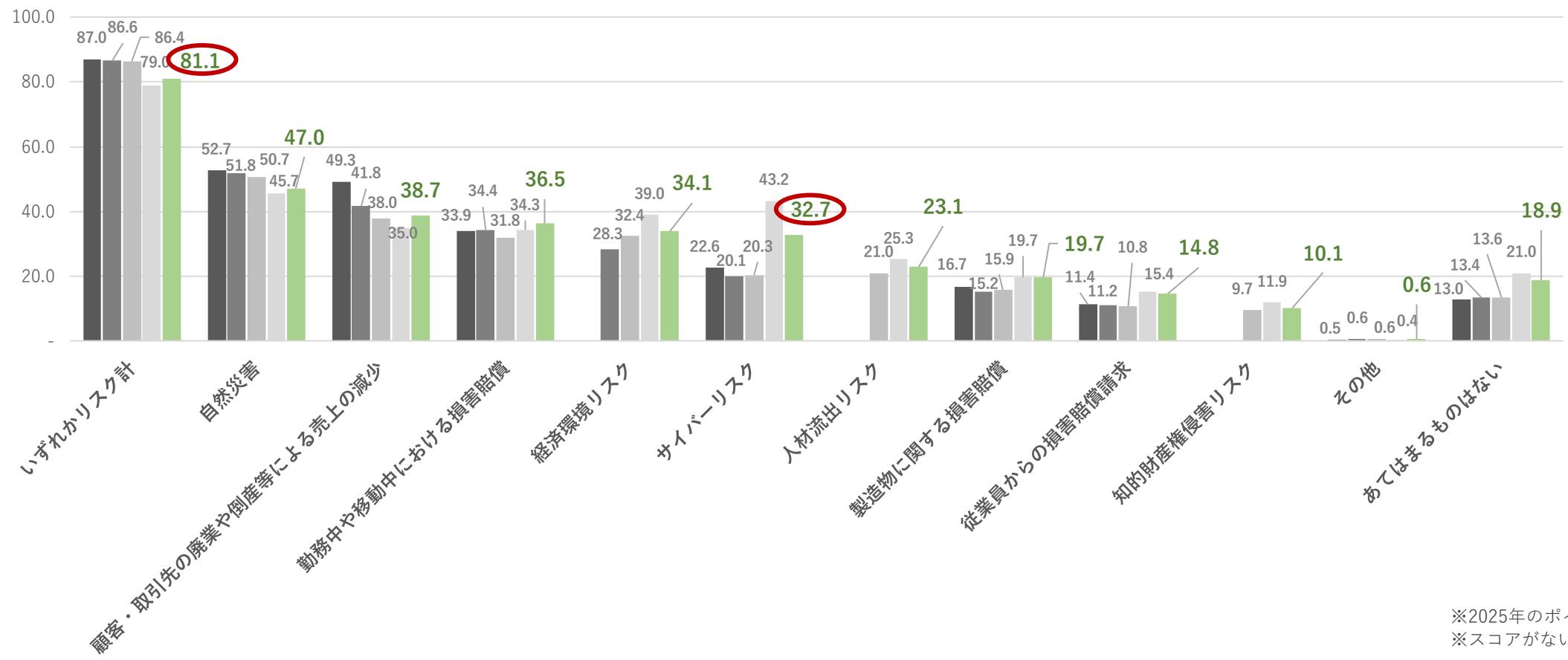
約8割（81.1%）の企業が事業活動を行っていくうえで何らかのリスクを認識

- ✓ 2024年調査で大幅に増加した「サイバーリスク」は今回調査では32.7%と10pt程度低下したもの、2023年以前と比べると高水準。

Q1.お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。以下の中からあてはまるものをお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

■2021年 ■2022年 ■2023年 ■2024年 ■2025年



※2025年のポイントで降順

※スコアがないものは未聴取

建設業を除くすべての業種は「自然災害」リスクの認知度が最も高く、中でも製造業は6割を超える。

- ✓ 建設業は「勤務中や移動中における損害賠償」が最も高く、他の業種と比べて認識が異なる。
- ✓ 以下、業種ごとで各リスクの認知度が異なる。

Q1.お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。以下のなかからあてはまるものをお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

	自然災害（地震・風水災等）	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	勤務中や移動中における損害賠償（ケガ・器物損壊等）	経済環境リスク（インフレ・物価上昇・株価変動・金利変動）	サイバーリスク（サイバー攻撃・情報漏えい等）	人材流出リスク（死亡、離職・休職などを含む）	製造物に関する損害賠償	あてはまるものはない	従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	知的財産権侵害リスク	その他
全体	47.0	38.7	36.5	34.1	32.7	23.1	19.7	18.9	14.8	10.1	0.6
製造業	60.0	52.5	36.7	40.8	32.5	30.0	52.5	10.8	20.8	16.7	-
卸売業・小売業	43.6	41.9	34.9	32.6	26.7	16.9	16.9	21.5	8.7	8.1	0.6
建設業	44.1	42.7	46.2	35.7	22.4	24.5	32.2	17.5	18.9	4.9	-
サービス業	40.1	35.8	30.4	27.6	32.3	20.6	6.6	23.0	10.9	12.1	1.2
その他	50.3	33.0	37.7	36.6	39.9	25.1	14.5	17.9	16.8	9.5	0.6

■:1位、■:2位、■:3位

※2025年のポイントで降順

※スコアがないものは未聴取

何らかのリスクを感じている企業の約6割が、リスクを深刻に受け止めている。 (※深刻である 計 : 62.0%)

- ✓ リスク別でみると「経済環境リスク」を深刻にとらえる企業が68.7%で最も多く、「人材流出リスク」「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」が6割前後で続く。

Q2.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度深刻な問題ととらえていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=852)

	n	■とても 深刻である	□やや 深刻である	□どちらとも いえない	□あまり 深刻ではない	■全く 深刻ではない	(%)	深刻である 計
全体	852	24.3	37.7	27.2	8.9	1.9	62.0	62.0
リスク	経済環境リスク	358	19.8	48.9	24.3	5.9	1.1	68.7
	人材流出リスク	243	21.0	40.3	29.6	8.2	0.8	61.3
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	406	16.5	41.1	31.3	9.4	1.7	57.6
	知的財産権侵害リスク	106	16.0	38.7	30.2	15.1		54.7
	サイバーリスク	343	15.2	37.3	36.4	9.9	1.2	52.5
	自然災害	493	13.6	34.9	38.3	11.6	1.6	48.5
	従業員からの損害賠償請求	155	10.3	35.5	35.5	15.5	3.2	45.8
	製造物に関する損害賠償	207	15.5	30.0	38.6	13.0	2.9	45.4
	勤務中や移動中における損害賠償	383	9.7	34.7	35.5	18.0	2.1	44.4
	その他	6	33.3	33.3	16.7	16.7		66.7

※深刻である計のポイントで降順

リスクへの対策は「損害保険への加入」が最も多い、55.5%。次いで「貯蓄」「共済への加入」が続く。

- ✓ 「損害保険への加入」で対策／対処しているリスクとしては「勤務中や移動中における損害賠償」「自然災害」「製造物に関する損害賠償」が6割前後と高い。
- ✓ リスクを認識しているものの、「特に対策/対処をしていない」企業も25.8%と多い。

Q3.お勤めの企業をとりまくりスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=852)

	n	損害保険への加入	貯蓄	共済への加入	BCP／事業継続力強化計画の申請／認定取得	補助金等の活用	保険以外の金融商品	その他	特に対策／対処をしていない
全体	852	55.5	16.3	14.3	9.0	8.0	5.0	15.3	25.8
リスク	経済環境リスク	13.1	20.9	6.7	5.6	7.3	4.5	9.5	47.5
	人材流出リスク	24.3	7.4	8.2	4.9	5.3	3.3	13.2	51.0
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	17.2	13.3	9.6	4.2	5.4	3.7	8.4	50.5
	知的財産権侵害リスク	29.2	3.8	5.7	8.5	3.8	3.8	15.1	43.4
	サイバーリスク	29.2	5.2	5.8	6.4	3.2	2.0	19.0	40.8
	自然災害	59.0	6.1	8.3	6.1	3.9	0.8	2.8	27.6
	従業員からの損害賠償請求	34.8	5.8	6.5	9.0	5.2	3.2	7.7	45.8
	製造物に関する損害賠償	58.5	7.2	6.3	7.2	2.9	2.4	2.9	26.1
	勤務中や移動中における損害賠償	62.1	7.0	11.5	4.4	2.3	2.1	4.2	21.7
	その他	83.3	16.7	16.7	-	-	16.7	33.3	-

■:1位、■:2位、■:3位

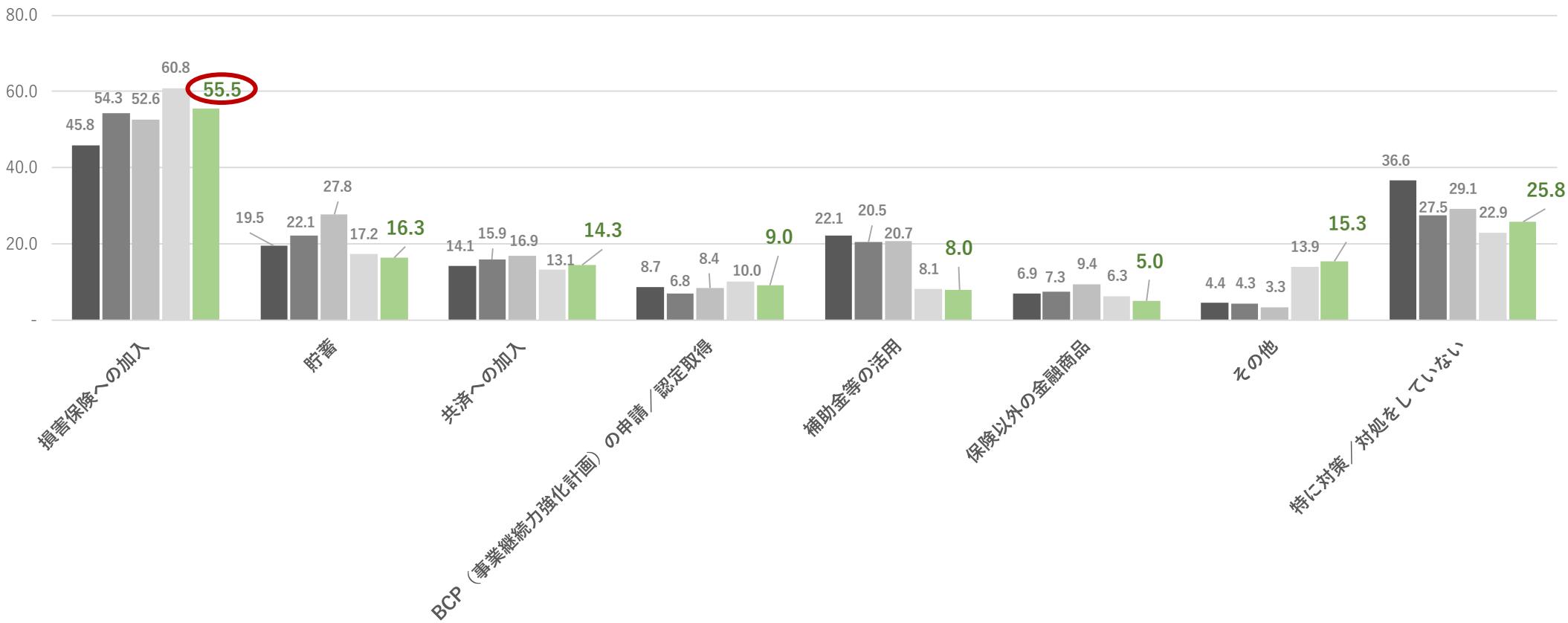
※全体のポイントで降順

リスクへの対策として「損害保険への加入」を挙げた割合は2024年と比べると5.3pt減少したものの、2021年から9.7ptと大きく増加。

Q3.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=852)

■2021年 ■2022年 ■2023年 ■2024年 ■2025年



※2025年のポイントで降順

各リスクに対する損害保険の加入割合は、「勤務中や移動中における損害賠償」「自然災害」「製造物に関する損害賠償」が6割前後と高水準。いずれも前年度比では微減。

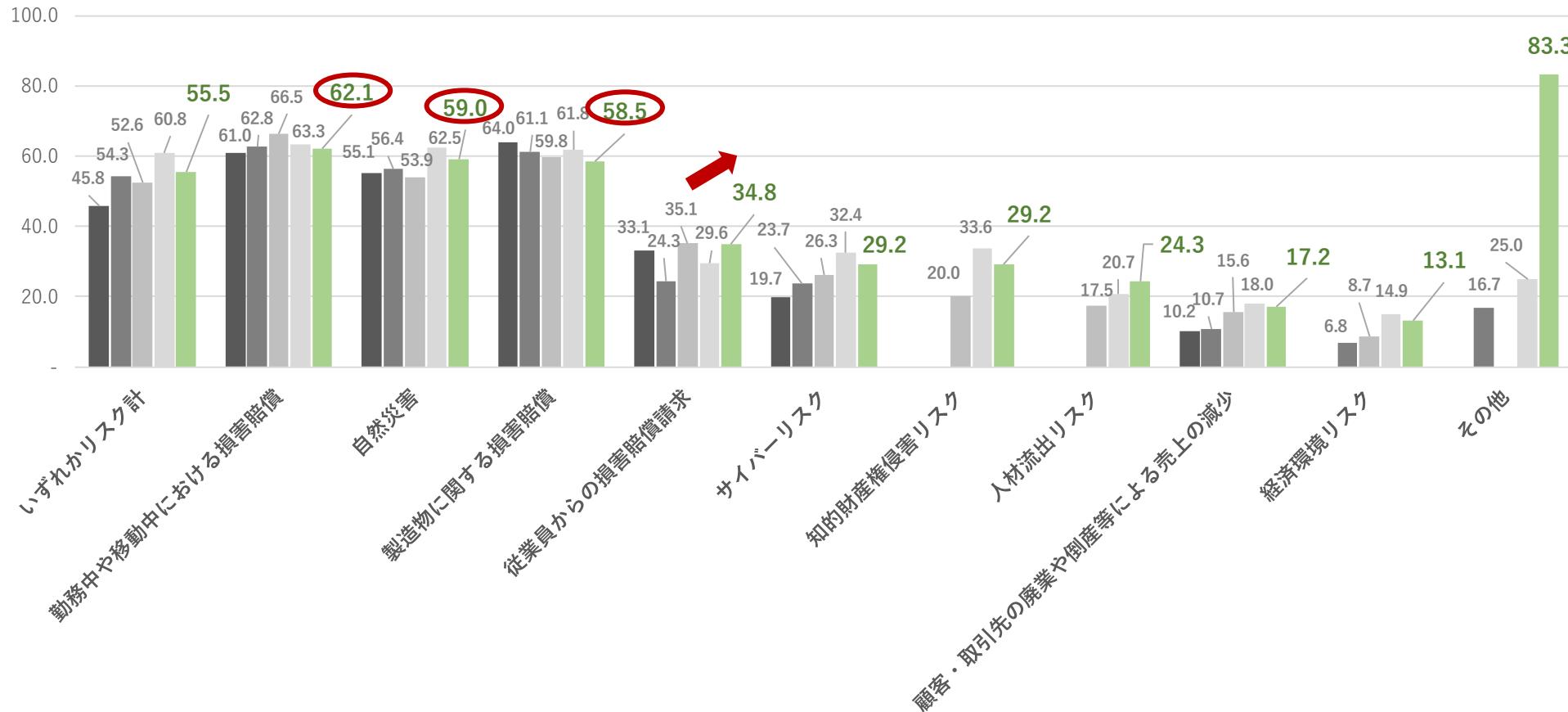
- ✓ 「従業員に関する損害賠償」は前年比で5pt以上増加。

※リスク対策として「損害保険への加入」をしていると回答した結果をリスク別に時系列比較したもの

Q3.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象:いずれかリスクあり(n=852)

■ 2021年 ■ 2022年 ■ 2023年 ■ 2024年 ■ 2025年



対策をしていない理由は「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」が25.7%で最も高い。

- ✓ 次いで「対策をする費用に余裕がないため」(17.8%)、「具体的な対策方法がわからぬいため」(13.6%)と続く。
- ✓ 「経済環境リスク」「知的財産権侵害リスク」については「対策をする費用に余裕がないため」「リスクによって生じる影響・損失がわからぬいため」が上位となっており、他のリスクとは傾向が異なる。

Q4.お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、リスク（危険）を感じていながら特に対策／対処をしていない理由をお知らせください。

※以下に挙げるリスク（危険）について、それぞれあてはまるものすべてお知らせください。

※回答対象:各リスクへ対策・対処をしていない(n=456)

	n	リスクが発生する可能性は低いと考えているため	対策をする費用に余裕がないため	具体的な対策方法がわからぬいため	リスクによって生じる影響・損失が分からぬいため	他に優先順位の高い経営課題があるため	対策の必要性について社内の理解が得られず、予算を獲得・確保できないため	社内や周囲に専門の人材がないため	対策をする人手に余裕がないため	対策をする時間に余裕がないため	その他	特に理由はない
全体	456	25.7	17.8	13.6	12.5	10.3	7.0	6.1	5.0	4.8	1.1	28.3
リスク	自然災害	136	26.5	22.1	10.3	7.4	8.1	7.4	3.7	4.4	4.4	0.7
	サイバーリスク	140	20.0	19.3	8.6	7.1	5.7	9.3	7.9	6.4	3.6	-
	経済環境リスク	170	11.2	18.2	12.9	14.1	10.0	5.9	4.7	5.9	3.5	-
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	205	22.4	15.1	9.3	6.3	7.8	7.8	3.4	3.4	2.9	1.0
	製造物に関する損害賠償	54	18.5	14.8	5.6	1.9	7.4	5.6	5.6	5.6	9.3	1.9
	従業員からの損害賠償請求	71	19.7	12.7	7.0	15.5	8.5	11.3	4.2	14.1	11.3	-
	勤務中や移動中における損害賠償	83	28.9	13.3	8.4	3.6	2.4	6.0	4.8	4.8	3.6	-
	知的財産権侵害リスク	46	17.4	26.1	6.5	21.7	2.2	6.5	8.7	2.2	6.5	-
	人材流出リスク	124	18.5	14.5	13.7	11.3	12.9	6.5	3.2	7.3	6.5	1.6
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

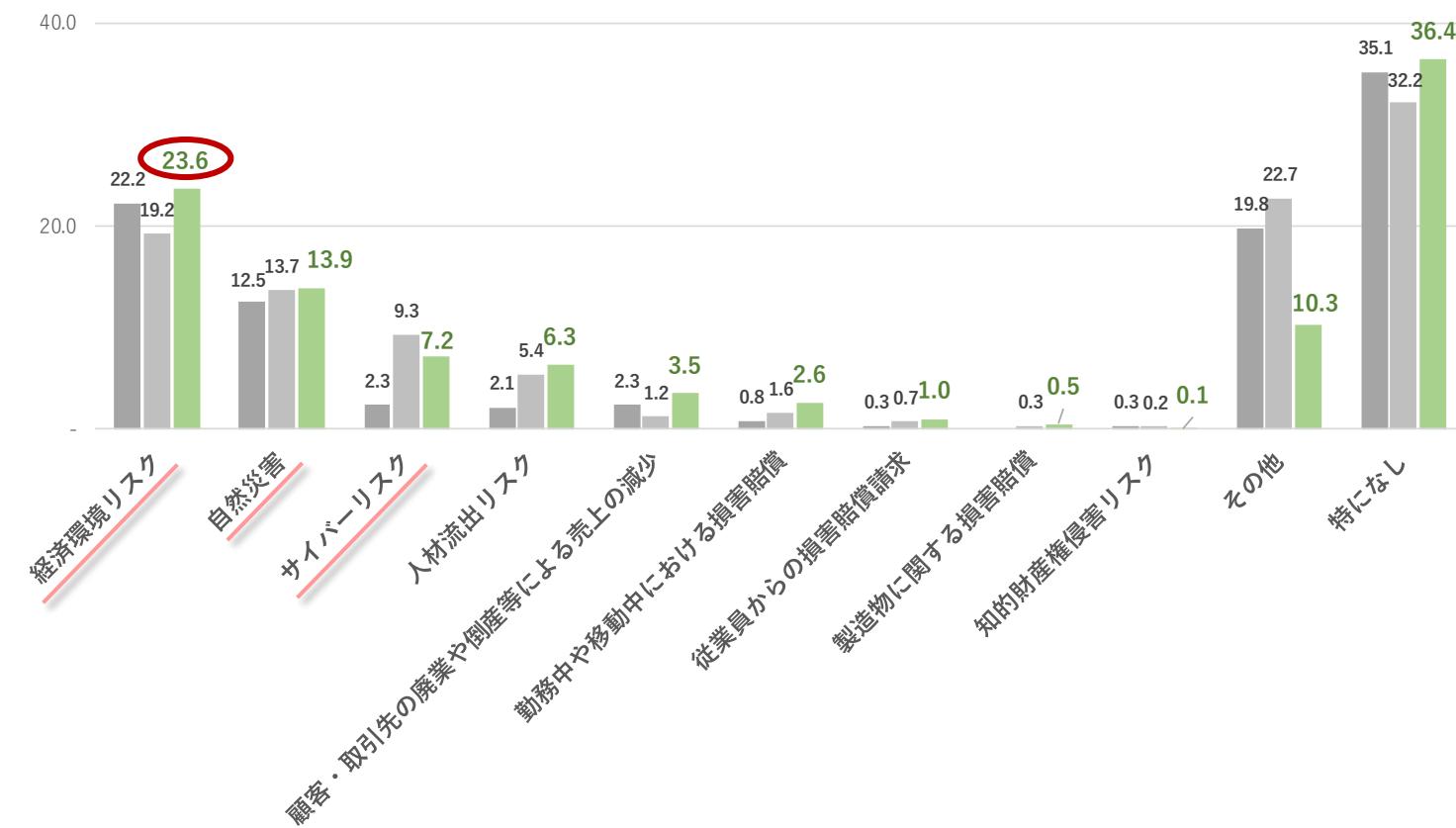
最近のニュースや出来事でリスクと感じるものは「経済環境リスク」が23.6%で最も多い。

- ✓ 次いで「自然災害」(13.9%)が1割半ばで続く。

Q5.最近のニュースや出来事に関して、あなたは、お勤めの企業をとりまくリスク（危険）と感じるものがありますか。
ニュースの内容やリスクと感じる点など、できるだけ詳しくご記入ください。

※回答対象:全体(n=1,050)

■ 2023年 ■ 2024年 ■ 2025年



※ 2025年のポイントで降順

物価や人件費の高騰、為替、関税といった「経済環境リスク」を感じている人が最も多い。

- ✓ その他、「自然災害」や「サイバーリスク」に関する内容も多く見られた。
- ✓ なかには、AIの発達によって業務が減ることを懸念する声も挙がっていた。

Q5.最近のニュースや出来事に関して、あなたは、お勤めの企業をとりまくりスク（危険）と感じるものはありますか。
ニュースの内容やリスクと感じる点など、できるだけ詳しくご記入ください。

※回答対象:全体(n=1,050)

経済環境リスク

- ・インフレ続きで仕入れコストの増大と、販売価格への転嫁が難しい
- ・アメリカ関税による顧客の設備投資停滞
- ・ガソリン代の高騰
- ・円安による輸入仕入コスト上昇
- ・最低賃金の上昇を価格に転嫁できるか
- ・金利上昇により不動産取得が困難になる事

サイバーリスク

- ・サイバー攻撃による個人情報の流出
- ・SNS絡みのトラブル
- ・パソコンのファイルをクラウドで共有しているので、ウイルス等が心配
- ・メール添付のウィルス対策

自然災害

- ・地震による工場事務所建屋の損壊
- ・近所での大雨による冠水、土砂崩れ、通行止め
- ・夏場の猛暑による従業員および作業用機材の作業効率の低下とトラブル増加による営業利益の減少

その他

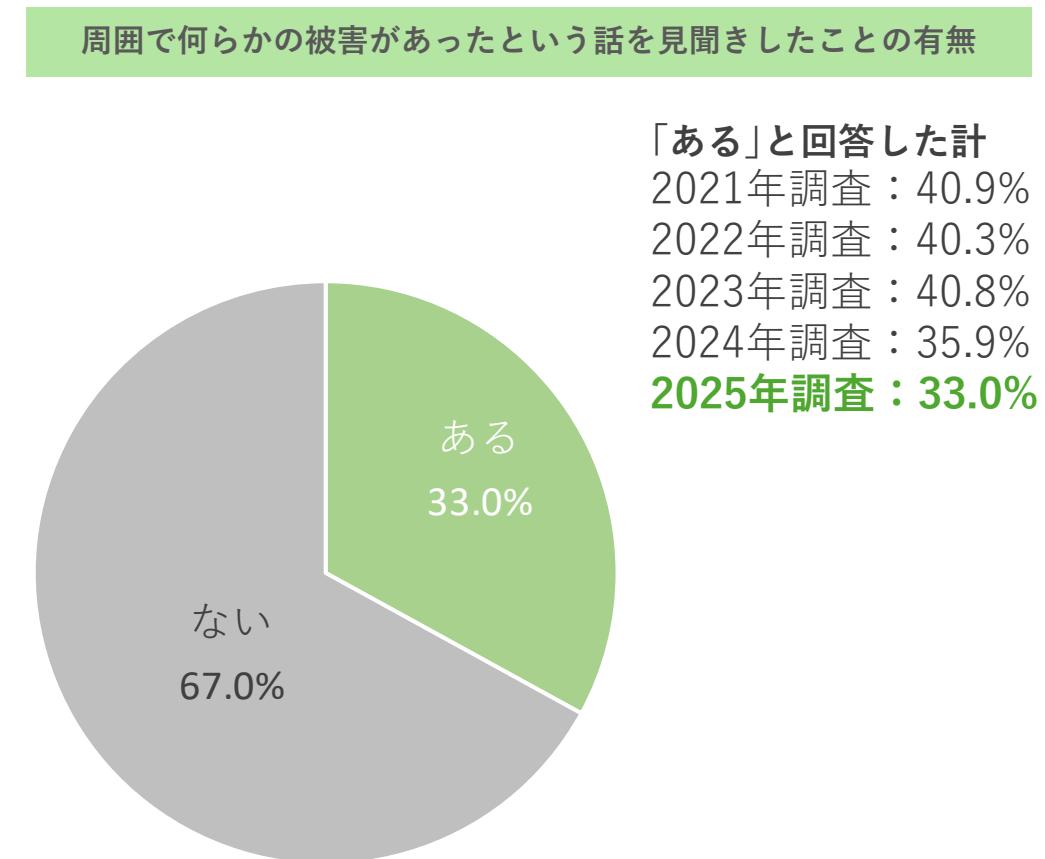
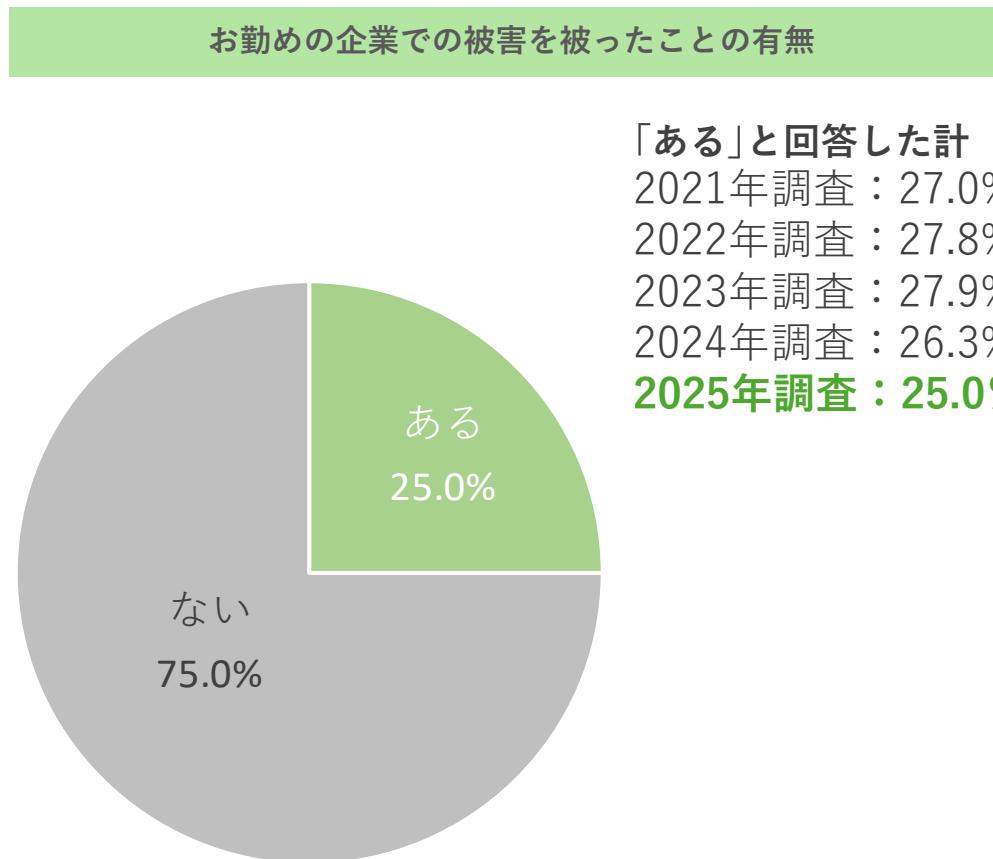
- ・AIの発達による発注の減少
- ・社会保険料と税金の負担
- ・派遣法の改悪、下請構造の変化など
- ・地域での重大犯罪が起きたときの風評被害

4社に1社（25.0%）が、勤め先の企業が何らかのリスクにより実際に被害を受けたことがあると回答。

- ✓ 3社に1社（33.0%）が、周囲で何らかの被害があったという話を聞きしたことがあると回答。

Q6.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったことはありますか。また、周囲で何らかの被害があったという話を聞きしたことはありますか。

※回答対象:全体(n=1,050)



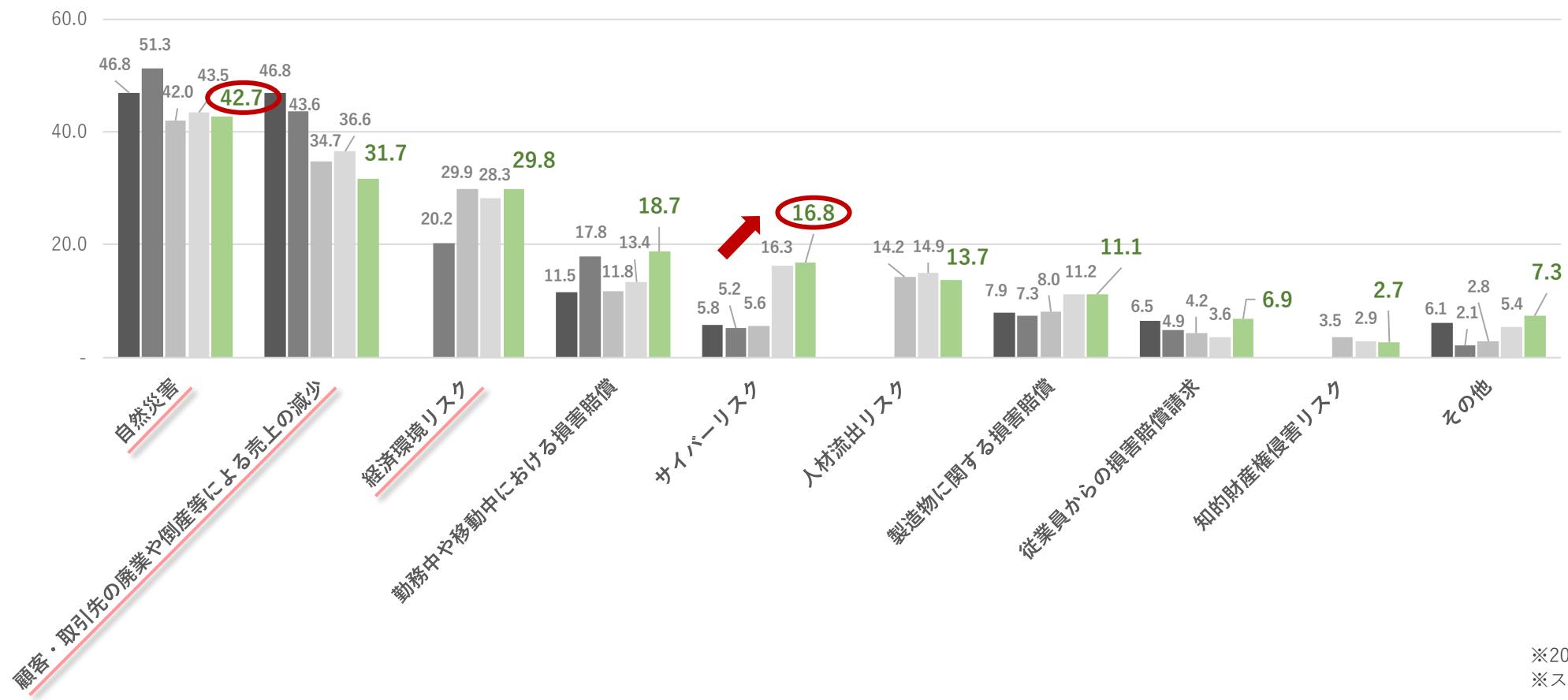
実際に被害を受けたリスクは「自然災害」が42.7%で最も多い。

- ✓ 次いで、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」（31.7%）、「経済環境リスク」（29.8%）が続く。
- ✓ 2024年調査より急増した「サイバーリスク」による被害は16.8%で、引き続き増加傾向にある。

Q7.お勤めの企業では、具体的にどのようなリスク（危険）により、実際に被害を被りましたか。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=262)

■2021年 ■2022年 ■2023年 ■2024年 ■2025年



※2025年のポイントで降順

※スコアがないものは未聴取

いずれの業種も「自然災害」の被害率が最も高く、製造業・その他では5割前後で特に高い。

- ✓ 以下、業種ごとで各リスクの被害率は異なる。

Q7.お勤めの企業では、具体的にどのようなリスク（危険）により、実際に被害を被りましたか。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=262)

	n	自然災害（地震・風水災等）	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	経済環境リスク（インフレ・物価上昇・株価変動・金利変動）	勤務中や移動中における損害賠償（ケガ・器物損壊等）	サイバーリスク（サイバー攻撃・情報漏えい等）	人材流出リスク（死亡、離職・休職などを含む）	製造物に関する損害賠償	従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	知的財産権侵害リスク	その他
全体	262	42.7	31.7	29.8	18.7	16.8	13.7	11.1	6.9	2.7	7.3
製造業	42	47.6	33.3	35.7	14.3	19.0	11.9	21.4	-	-	4.8
卸売業・小売業	48	37.5	35.4	33.3	8.3	16.7	-	4.2	2.1	-	6.3
建設業	36	38.9	38.9	25.0	33.3	5.6	25.0	22.2	8.3	2.8	8.3
サービス業	55	32.7	30.9	20.0	9.1	14.5	18.2	3.6	12.7	3.6	12.7
その他	81	51.9	25.9	33.3	27.2	22.2	14.8	9.9	8.6	4.9	4.9

■:1位、■:2位、■:3位

※2025年のポイントで降順

※スコアがないものは未聴取

サイバーリスクによる被害は自社内にとどまらず、取引先へのウイルス感染なども発生。

- ✓ 地震や台風などの自然災害により設備や製品への被害が出ているほか、気候変動による事業環境の変化も発生。
- ✓ 取引先の倒産による売掛金の回収不能や販売先の減少が生じている。
- ✓ インフレは原価の高騰や消費者の買い渋りなど多方面で影響を及ぼしている。

Q8. お勤めの企業では、具体的にどのような被害を被りましたか。被害を被ったリスク（危険）について、それぞれお答えください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=262)

自然災害

- ・ 地震による製造ラインの停止
- ・ 台風での製造物の破損による工期遅れの顧客への補償被害
- ・ 所有不動産が雪害により破損
- ・ 落雷で高電圧を拾って、PCなどが破損
- ・ 台風によるプラント設備の破損

顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少

- ・ 取引先の破産により、資金繰りが悪化して
仕入先の支払いが困難になってしまった
- ・ 取引先倒産による流通先の減少

経済環境リスク

- ・ 仕入れ価格の高騰と人件費及び社会保険料負担増加
- ・ 急激なインフレのため所得層によっては不動産の買い控えが発生
- ・ 銀行からの融資条件が厳しくなった

勤務中や移動中における損害賠償（ケガ・器物損壊等）

- ・ 取り扱い商品に傷をつけてしまう
- ・ 船員の業務中のけがに対しての長期補償
- ・ 社用車の貰い事故による交通災害

サイバーリスク

- ・ ウィルス感染により取引先にも感染
- ・ 顧客情報の一部漏洩
- ・ 職員が個人情報の入ったUSBを紛失した

実際の被害額は「100万円未満」が25.8%で最多、中央値は388万円。

- ✓ 一方で、「1億円以上」と非常に高額なケースが7.0%存在する。
- ✓ 「自然災害」や「経済環境リスク」は被害額が高額となるケースが他のリスクに比べてやや目立つ。

Q9.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。
おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=244)

	n	100万円 未満	100万円 ～200万 円未満	200万円 ～300万 円未満	300万円 ～500万 円未満	500万円 ～1000万 円未満	1000万円 ～2000万 円未満	2000万円 ～3000万 円未満	3000万円 ～5000万 円未満	5000万円 ～1億円 未満	1億円以 上	わからな い	中央値 (万円)
全体	244	25.8	10.2	8.2	13.1	11.1	9.8	7.0	4.9	2.9	7.0	-	388
リスク	自然災害	27.7	14.3	8.9	10.7	8.9	7.1	5.4	3.6	1.8	8.9	2.7	275
	サイバーリスク	38.6	13.6	13.6	2.3	-	9.1	2.3	-	2.3	2.3	15.9	125
	経済環境リスク	15.4	9.0	10.3	14.1	9.0	7.7	7.7	6.4	3.8	5.1	11.5	436
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	12.0	13.3	13.3	19.3	13.3	7.2	6.0	6.0	1.2	3.6	4.8	394
	製造物に関する損害賠償	17.2	10.3	3.4	13.8	13.8	13.8	6.9	-	-	6.9	13.8	475
	従業員からの損害賠償請求	38.9	27.8	16.7	-	-	5.6	-	-	-	-	11.1	120
	勤務中や移動中における損害賠償	40.8	14.3	10.2	10.2	6.1	2.0	2.0	2.0	-	-	12.2	121
	知的財産権侵害リスク	-	14.3	28.6	-	14.3	-	-	-	-	-	42.9	250
	人材流出リスク	8.3	11.1	13.9	8.3	8.3	8.3	-	2.8	2.8	5.6	30.6	333
	その他	36.8	10.5	5.3	15.8	10.5	5.3	5.3	5.3	-	-	5.3	199

■:1位、■:2位、■:3位

※中央値は「わからない」回答者を除いたベースで算出

勤務先が被害を被った方の半数以上が「リスクに対する備えが不足していた」「被害額がこんなにも高くなると思っていなかった」と回答。

Q10.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことです、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。
以下に挙げる項目について、当時のあなたのお考えに最も近いものをひとつだけお知らせください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=262)

	n	■とても あてはまる	□やや あてはまる	□どちらとも いえない	□あまり あてはまらない	■全く あてはまらない	あてはまる 計 (%)
リスクに対する備えが不足していたと思う	262	13.7	40.8		25.6	13.4	6.5
被害額がこんなにも高くなると思っていなかった	262	16.0	35.1		28.2	16.0	4.6
うちの会社では、まさか起こらないと思っていた	262	14.9	27.9		21.8	24.4	11.1
社内体制を整えられていなかった	262	8.0	29.8		30.2	19.5	12.6
現状の対策で十分だろうと思っていた	262	6.5	29.4		37.4	19.8	6.9
リスク管理の責任者が定まっていなかった	262	7.6	27.9		25.6	22.1	16.8
社員教育／啓発／研修が不足していたと思う	262	10.3	23.7		28.6	17.2	20.2
業務フローにもともと不安を感じていた	262	6.1	27.5		36.3	17.6	12.6
業績が順調だったので、リスクに目を向けていなかった	262	8.4	24.8		27.9	23.3	15.6
風評被害など、二次的な被害まで想定していなかった	262	8.0	22.5		27.9	16.8	24.8
相談できる相手がいなかった	262	6.5	21.4		37.0	20.6	14.5
被害により取引先の信頼が落ちたと思う	262	5.3	20.6		24.8	25.2	24.0

※あてはまる計のポイントで降順

「サイバーリスク」では「リスクに対する備えが不足していたと思う」が約8割と、きわめて高い。

- ✓ サイバーリスクによる被害を被った多くの企業が、リスクに対する備えが不足していたことを認識されている。

Q10.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことです、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。
以下に挙げる項目について、当時のあなたのお考えに最も近いものをひとつだけお知らせください。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=262)

	n	リスクに対する備えが不足していたと思う	被害額がこんなにも高くなると思っていた	うちの会社では、まさか起ころないと思っていた	社内体制を整えられていなかった	現状の対策で十分だろうと思っていた	リスク管理の責任者が定まっていなかった	社員教育／啓発／研修が不足していたと思う	業務フローにもともと不安を感じていた	業績が順調だったのでも、リスクに目を向けていなかった	風評被害など、二次的な被害まで想定していなかった	相談できる相手がいなかった	被害により取引先の信頼が落ちたと思う	
全体	262	54.6	51.1	42.7	37.8	35.9	35.5	34.0	33.6	33.2	30.5	27.9	26.0	
リスク	自然災害	112	55.4	52.7	40.2	29.5	36.6	33.0	25.0	26.8	30.4	26.8	20.5	20.5
	サイバーリスク	44	79.5	61.4	63.6	72.7	47.7	63.6	65.9	54.5	47.7	65.9	52.3	54.5
	経済環境リスク	78	56.4	57.7	39.7	50.0	37.2	48.7	39.7	44.9	38.5	33.3	35.9	29.5
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	83	53.0	50.6	37.3	38.6	37.3	32.5	28.9	36.1	33.7	22.9	26.5	24.1
	製造物に関する損害賠償	29	55.2	44.8	48.3	41.4	37.9	31.0	51.7	44.8	31.0	37.9	31.0	48.3
	従業員からの損害賠償請求	18	61.1	55.6	50.0	50.0	61.1	50.0	61.1	50.0	50.0	44.4	44.4	55.6
	勤務中や移動中における損害賠償	49	61.2	42.9	38.8	55.1	42.9	44.9	61.2	42.9	36.7	34.7	34.7	34.7
	知的財産権侵害リスク	7	57.1	42.9	42.9	28.6	71.4	42.9	28.6	42.9	57.1	42.9	28.6	42.9
	人材流出リスク	36	63.9	44.4	30.6	63.9	44.4	47.2	61.1	41.7	30.6	38.9	19.4	33.3
	その他	19	47.4	63.2	36.8	21.1	26.3	10.5	26.3	26.3	31.6	31.6	5.3	10.5

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

勤務先が被害を受けた方の半数以上（56.1%）が「損害保険への加入」をしておくべきだったと回答。

- 特に「自然災害」「勤務中や移動中における損害賠償」「製造物に関する損害賠償」「サイバーリスク」において、「損害保険への加入」が5割を超え、他に比べて高い。

Q11.お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですですが、実際に被害に遭った際に、どのような対策をしておくべきだったと感じましたか。

※回答対象:リスクによる被害あり(n=262)

	n	損害保険への加入	貯蓄	共済への加入	補助金等の活用	BCP／事業継続力強化計画の申請／認定取得	保険以外の金融商品	その他	特になし
全体	262	56.1	18.7	15.3	11.8	10.7	9.2	16.4	15.3
自然災害	112	75.0	15.2	11.6	6.3	5.4	3.6	7.1	8.0
サイバーリスク	44	54.5	4.5	15.9	9.1	22.7	13.6	18.2	6.8
経済環境リスク	78	21.8	24.4	16.7	14.1	9.0	11.5	15.4	19.2
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	83	26.5	24.1	13.3	14.5	6.0	6.0	13.3	30.1
製造物に関する損害賠償	29	65.5	10.3	20.7	6.9	13.8	17.2	3.4	6.9
従業員からの損害賠償請求	18	44.4	11.1	22.2	-	33.3	27.8	11.1	11.1
勤務中や移動中における損害賠償	49	73.5	6.1	26.5	4.1	12.2	6.1	-	10.2
知的財産権侵害リスク	7	28.6	14.3	14.3	-	14.3	14.3	-	28.6
人材流出リスク	36	19.4	13.9	8.3	5.6	13.9	11.1	30.6	36.1
その他	19	26.3	10.5	-	10.5	5.3	10.5	26.3	31.6

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

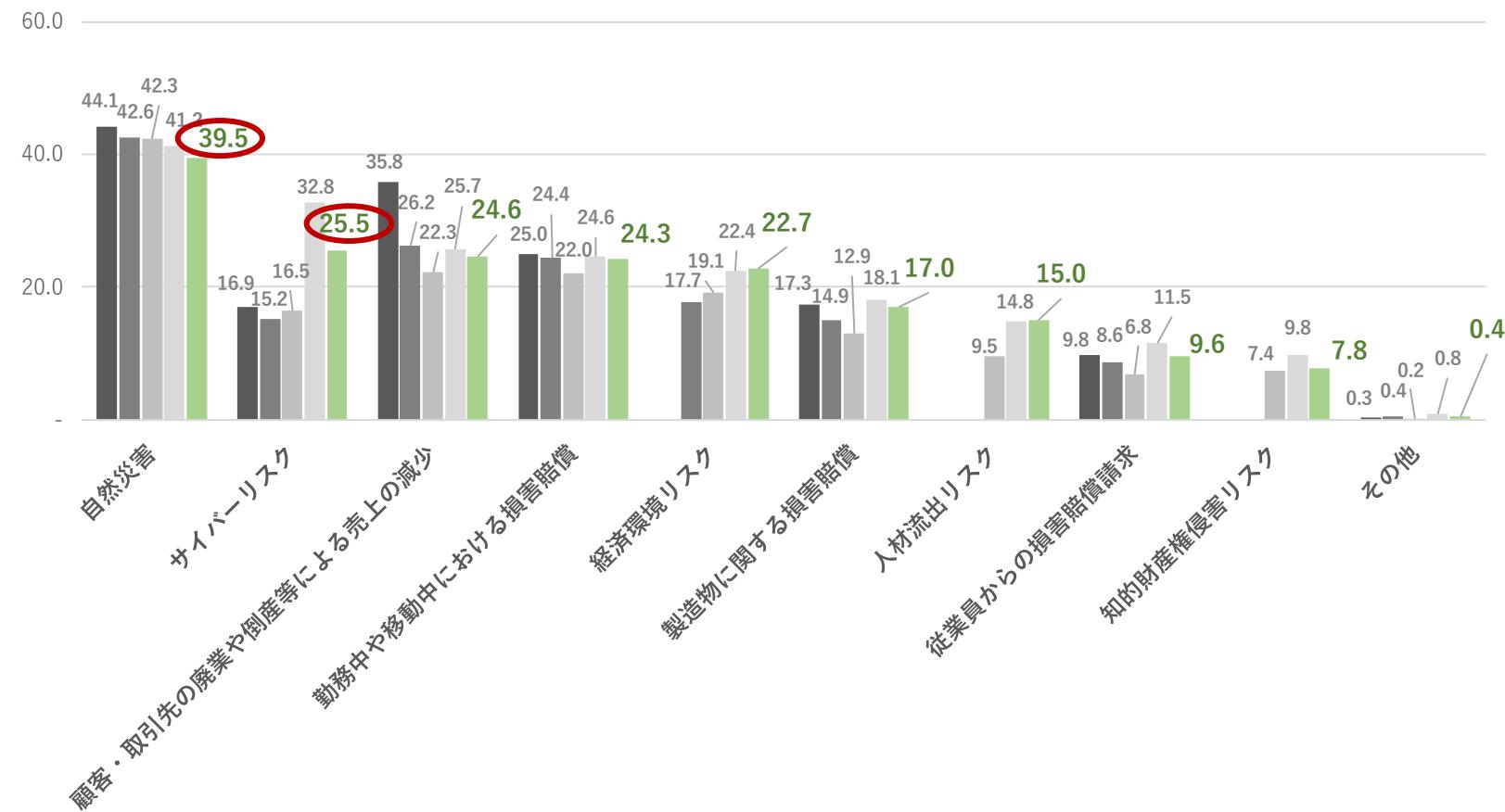
損害保険でカバーしたいリスクでは「自然災害」が最も高く39.5%。

- ✓ 「サイバーリスク」は2024年から7.3pt減少しているものの、25.5%で2番目に高い。

Q12.お勤めの企業では、今後企業向け／法人向け損害保険に加入して、どのようなリスク（危険）を回避・軽減できるとよいと思いますか。
以下のの中からあてはまるものをお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

■2021年 ■2022年 ■2023年 ■2024年 ■2025年



※2025年のポイントで降順

※スコアがないものは未聴取

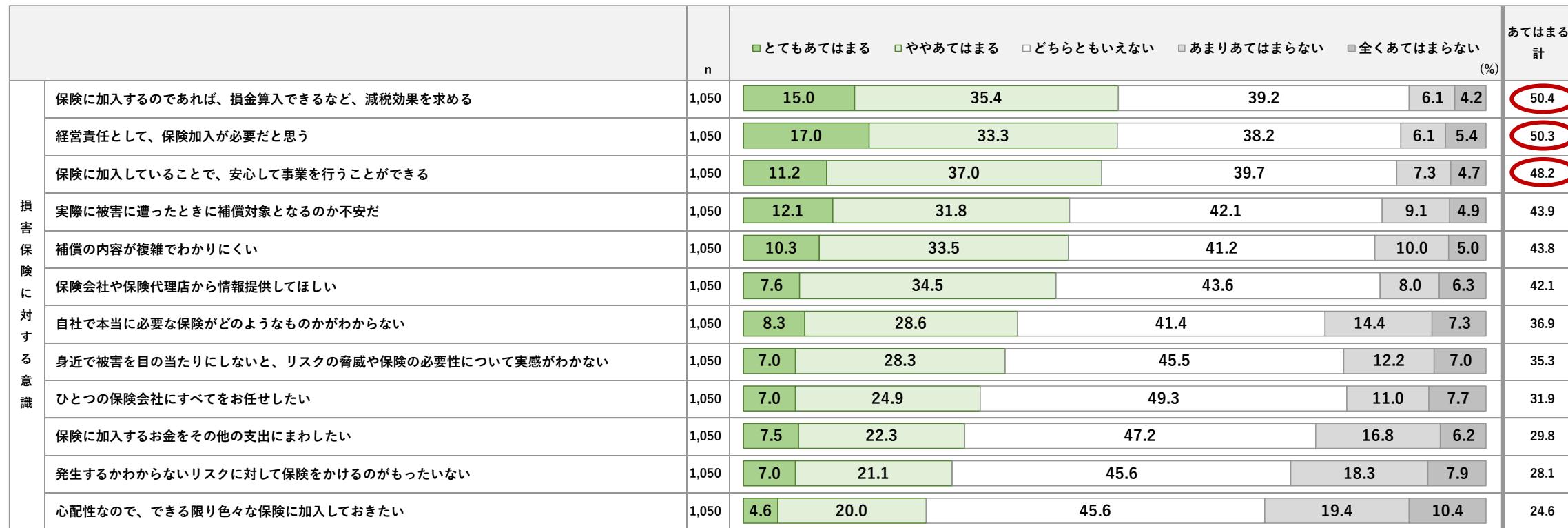
企業向け損害保険に対する意識としては「保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める」「経営責任として、保険加入が必要だと思う」が5割で最も多い。

- ✓ 僅差で「保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる」が半数弱（48.2%）で続く。

Q13.中小企業をとりまくリスク（危険）や企業向け／法人向け損害保険に対して、どのようなお考えをお持ちですか。

以下に挙げる項目について、それぞれあてはまるものをひとつだけお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)



※あてはまる計のポイントで降順

認知している損害保険の種類は「火災保険」が最も高く87.5%。続く「傷害保険」と「地震危険補償特約」も約8割と高水準。

- ✓ ほとんどの保険で認知率は5割を超えており、「取引信用保険」「雇用慣行賠償責任保険・特約」は5割未満と認知率が低い。

Q14.あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

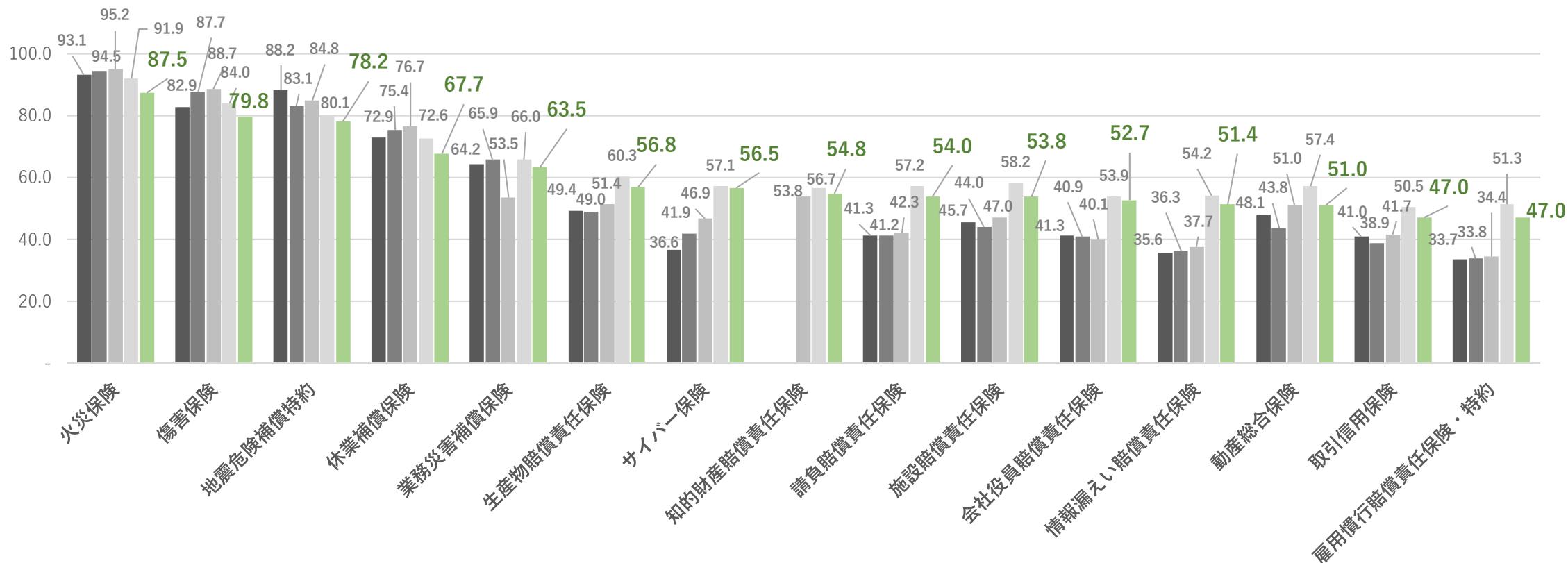
	n	認知状況			認知 計 (%)	
		詳しい内容まで知っている	詳しい内容まで知らないが、聞いたことはある	知らない		
保 險 種 別	火災保険	1,050	47.4	40.1	12.5	87.5
	傷害保険	1,050	31.7	48.1	20.2	79.8
	地震危険補償特約	1,050	32.4	45.8	21.8	78.2
	休業補償保険	1,050	16.2	51.5	32.3	67.7
	業務災害補償保険	1,050	18.0	45.5	36.5	63.5
	生産物賠償責任保険	1,050	15.3	41.4	43.2	56.7
	サイバー保険	1,050	11.3	45.1	43.5	56.4
	知的財産賠償責任保険	1,050	11.1	43.6	45.2	54.7
	請負賠償責任保険	1,050	13.8	40.2	46.0	54.0
	施設賠償責任保険	1,050	15.8	38.0	46.2	53.8
	会社役員賠償責任保険	1,050	13.0	39.7	47.3	52.7
	情報漏えい賠償責任保険	1,050	10.1	41.3	48.6	51.4
	動産総合保険	1,050	14.9	36.2	49.0	51.1
	取引信用保険	1,050	9.4	37.6	53.0	47.0
	雇用慣行賠償責任保険・特約	1,050	10.0	37.0	53.0	47.0

※認知計のポイントで降順

Q14.あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それについてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

■2021年 ■2022年 ■2023年 ■2024年 ■2025年



※2025年のポイントで降順

※スコアがないものは未聴取

関心がある企業向け損害保険は「火災保険」が55.4%で最多。

- ✓ 次いで「地震危険補償特約」（45.5%）、「傷害保険」（40.6%）が続き、認知率が高い保険が上位となっている。

Q15.お勤めの企業では、このようなリスク（危険）に備える保険について、どの程度関心がありますか。

※回答対象:全体(n=1,050)

	n	とても関心がある	やや関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	全く関心がない	関心がある 計 (%)
全体	1,050	28.3	38.0	23.0	5.6	5.0	66.3
保 険 種 別	火災保険	20.2	35.2	28.0	10.2	6.4	55.4
	地震危険補償特約	16.2	29.3	34.0	12.8	7.7	45.5
	傷害保険	11.3	29.2	36.5	13.2	9.7	40.6
	業務災害補償保険	8.9	26.0	40.1	14.2	10.9	34.9
	休業補償保険	7.0	24.9	41.0	15.7	11.5	31.8
	請負賠償責任保険	7.7	22.8	39.8	17.1	12.6	30.5
	サイバー保険	7.9	21.1	39.4	18.5	13.0	29.0
	施設賠償責任保険	7.4	21.1	41.3	17.7	12.4	28.6
	会社役員賠償責任保険	6.8	21.4	41.7	17.8	12.3	28.2
	動産総合保険	7.0	20.9	39.5	19.3	13.2	27.9
	情報漏えい賠償責任保険	6.8	20.6	41.4	17.9	13.3	27.3
	生産物賠償責任保険	7.8	18.0	40.0	18.9	15.3	25.8
	取引信用保険	6.0	18.9	43.9	18.7	12.6	24.9
	知的財産賠償責任保険	5.0	18.5	40.9	20.4	15.2	23.5
	雇用慣行賠償責任保険・特約	5.1	18.2	45.4	17.1	14.1	23.3

※関心がある計のポイントで降順

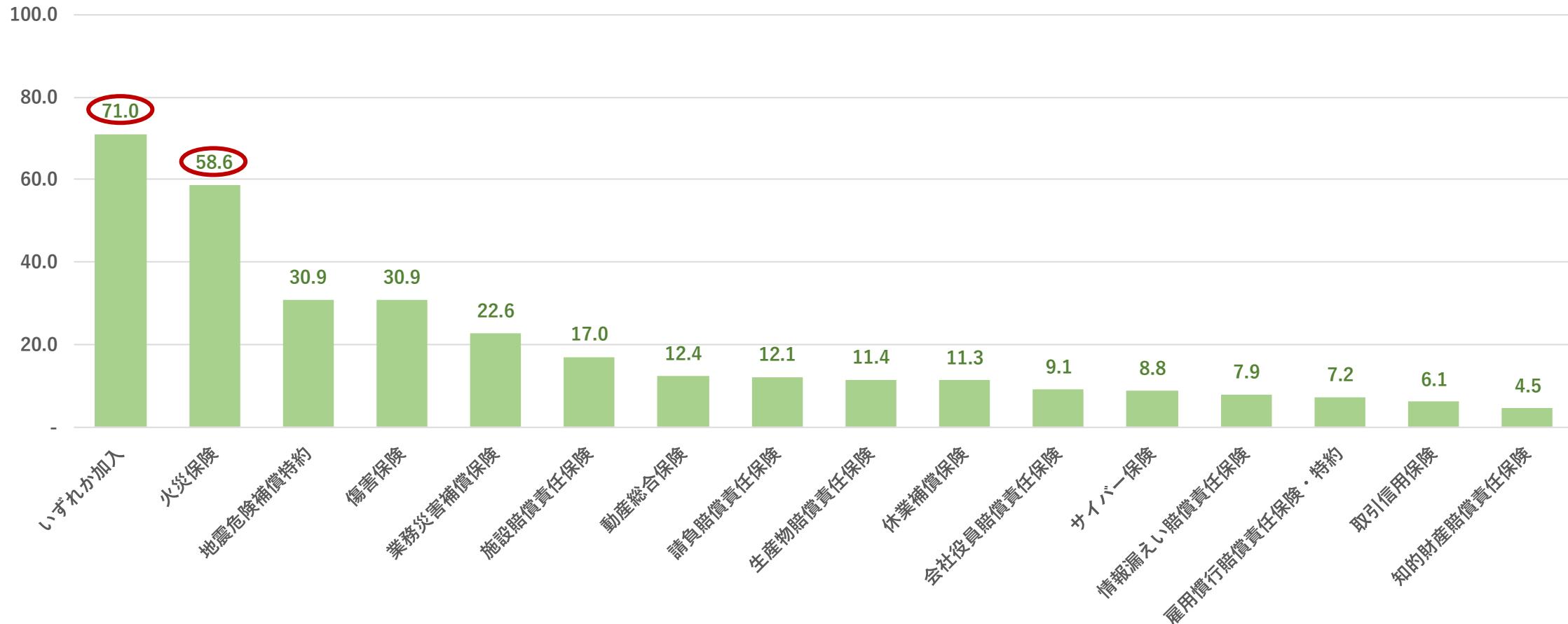
勤務先がいずれかの企業向け損害保険に加入している割合は7割(71.0%)。

- ✓ 「火災保険」の加入率は58.6%と高いが、続く「地震危険補償特約」「傷害保険」が30.9%、その他の保険は3割未満と大きく差がある。

Q16.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

※回答対象:全体(n=1,050)

■企業向け／法人向け損害保険加入状況



いずれの業種も「火災保険」の加入率が最も高く、中でも製造業・建設業・その他は6割を超える。

- ✓ 以下、業種ごとで加入順位は異なる。

Q16.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

※回答対象:全体(n=1,050)

	火災保険	地震危険 補償特約	傷害保険	業務災害 補償保険	施設賠償 責任保険	動産総合保険	請負賠償 責任保険	生産物 賠償責任保険	休業補償保険	会社役員 賠償責任保険	サイバー保険	情報漏えい 賠償責任保険	雇用慣行賠償 責任保険・ 特約	取引信用保険	知的財産 賠償責任保険
全体	58.6	30.9	30.9	22.6	17.0	12.4	12.1	11.4	11.3	9.1	8.8	7.9	7.2	6.1	4.5
製造業	67.5	37.5	38.3	28.3	16.7	12.5	10.0	27.5	6.7	8.3	10.0	5.0	7.5	7.5	3.3
卸売業・小売業	55.2	30.8	28.5	17.4	14.5	13.4	7.0	11.0	8.7	7.6	6.4	4.1	4.1	5.8	1.7
建設業	63.6	30.8	42.7	44.8	19.6	14.7	31.5	19.6	18.2	15.4	4.2	7.7	14.0	11.9	6.3
サービス業	49.8	22.2	27.2	12.8	9.7	7.4	6.6	5.4	7.8	6.6	7.0	6.2	3.1	2.7	1.9
その他	61.5	34.9	27.4	21.2	22.6	14.5	11.5	7.3	14.0	9.5	12.6	12.0	8.9	5.9	7.3

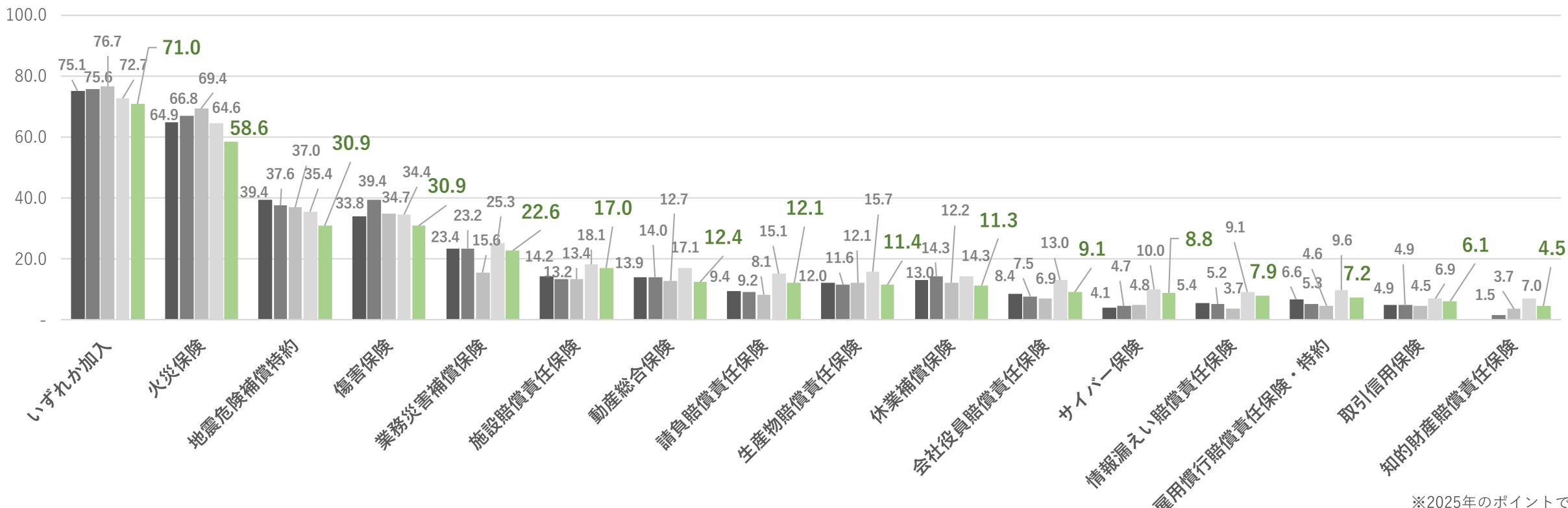
■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

Q16.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

※回答対象:全体(n=1,050)

■2021年 ■2022年 ■2023年 ■2024年 ■2025年



保険加入のきっかけは「ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから」が26.0%で最も多い。

- ✓ 「保険会社・保険代理店から提案があったから」が23.6%で続く。

Q17.お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入することになったきっかけをお知らせください。

以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象:いずれか保険加入(n=695)

	n	ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから	保険会社・保険代理店から提案があったから	被害が出ているわけではないが、ヒヤリハットに感じた（危難に遭遇した）経験があるから	周囲のほとんど企業が保険に加入しているから	年々リスクが複雑化していると思うから	自社が実際に被害に遭ったから	周囲の企業が被害に遭ったから	自社/取引先に影響がありそうだから	取引先に対しての信用力を高めるため	TVCMなどの広告で保険商品やリスクについて知ったから	自社の規模が大きくなったことで、保険加入の必要性を感じたから	B C P（事業継続力強化計画）を策定したことで、保険加入の必要性を感じたから	人材や予算に余裕ができたから	その他	わからない／覚えていない
全体	695	26.0	23.6	16.5	16.5	15.7	14.0	11.7	9.5	7.5	7.3	6.8	4.7	3.5	2.0	20.0
火災保険	615	18.7	17.2	8.5	10.9	8.6	6.7	6.3	5.5	3.4	2.9	4.2	3.9	2.0	1.5	22.6
地震危険補償特約	324	27.5	19.8	7.7	10.2	11.7	8.6	5.9	5.9	3.4	2.8	5.9	4.3	1.5	0.3	15.1
知的財産賠償責任保険	47	29.8	19.1	8.5	4.3	14.9	8.5	8.5	2.1	8.5	10.6	8.5	4.3	4.3	-	14.9
動産総合保険	130	15.4	23.8	12.3	7.7	10.8	9.2	5.4	6.9	4.6	5.4	10.8	4.6	0.8	-	11.5
休業補償保険	119	15.1	21.0	15.1	9.2	11.8	5.0	10.9	1.7	3.4	5.0	7.6	5.0	3.4	0.8	18.5
取引信用保険	64	14.1	15.6	9.4	4.7	14.1	10.9	12.5	3.1	4.7	9.4	10.9	1.6	-	1.6	21.9
施設賠償責任保険	179	16.8	17.9	14.0	5.0	6.7	5.0	7.3	6.1	6.1	6.7	8.9	3.4	1.1	-	19.6
生産物賠償責任保険	120	15.0	21.7	10.8	7.5	10.8	6.7	6.7	7.5	9.2	4.2	7.5	3.3	2.5	0.8	20.0
請負賠償責任保険	127	16.5	22.8	11.8	5.5	14.2	8.7	8.7	7.9	8.7	0.8	8.7	3.1	1.6	-	20.5
業務災害補償保険	237	17.7	18.6	14.3	9.3	13.1	9.3	7.2	4.6	4.2	4.2	8.9	3.0	2.1	-	15.6
傷害保険	324	16.4	18.8	16.7	9.6	9.6	8.6	7.4	5.6	4.3	4.9	6.8	3.4	1.9	0.3	17.3
会社役員賠償責任保険	96	17.7	16.7	8.3	7.3	13.5	3.1	4.2	4.2	5.2	6.3	9.4	5.2	4.2	2.1	19.8
雇用慣行賠償責任保険・特約	76	18.4	23.7	13.2	11.8	14.5	1.3	10.5	2.6	5.3	9.2	10.5	5.3	5.3	-	14.5
情報漏えい賠償責任保険	83	26.5	20.5	4.8	10.8	13.3	4.8	8.4	6.0	3.6	4.8	9.6	7.2	3.6	-	10.8
サイバー保険	92	27.2	16.3	9.8	6.5	13.0	8.7	12.0	9.8	6.5	7.6	5.4	4.3	1.1	1.1	9.8

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

損害保険によって被害を回避／軽減できたリスクは「自然災害」が24.7%で最も多い。

- ✓ 次いで、「勤務中や移動中における損害賠償」（13.4%）、「製造物に関する損害賠償」（11.5%）が1割台で続く。
- ✓ 「サイバーリスク」は「情報漏えい賠償責任保険」「サイバー保険」による軽減/回避が2割台で高め。

Q18.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できましたか。被害を回避／軽減できたことがある場合は、具体的にどのようなリスク（危険）による被害を回避／軽減できましたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象:いずれか保険加入(n=695)

	n	自然災害	勤務中や移動中に おける損害賠償	製造物に関する 損害賠償	顧客・取引先の廃業や倒産等による 売上の減少	サイバーリスク	経済環境リスク	従業員からの 損害賠償請求	知的財産権侵害 リスク	人材流出リスク	その他	わからない／ 覚えていない	企業向け／法人向け損 害保険に加入したこと によって、被害を回避 ／軽減できたことはな い
全体	695	24.7	13.4	11.5	8.8	8.3	8.2	8.1	5.2	4.0	1.3	21.0	40.3
火災保険	615	22.9	2.0	3.3	3.1	2.0	2.3	1.5	1.0	1.5	1.0	18.9	46.3
地震危険補償特約	324	25.9	1.9	3.7	2.8	2.2	3.4	1.5	1.2	1.5	0.3	18.5	43.5
知的財産賠償責任保険	47	4.3	4.3	10.6	4.3	6.4	14.9	6.4	17.0	6.4	-	10.6	31.9
動産総合保険	130	20.0	3.8	6.9	5.4	4.6	5.4	6.9	2.3	0.8	0.8	16.2	40.8
休業補償保険	119	5.0	8.4	5.0	9.2	5.0	14.3	9.2	3.4	5.9	-	17.6	35.3
取引信用保険	64	4.7	3.1	10.9	15.6	6.3	17.2	6.3	3.1	-	-	14.1	34.4
施設賠償責任保険	179	10.1	8.9	10.6	3.9	5.6	4.5	3.4	2.2	1.1	-	16.8	43.0
生産物賠償責任保険	120	5.0	5.8	20.0	6.7	1.7	5.8	4.2	0.8	3.3	0.8	13.3	47.5
請負賠償責任保険	127	6.3	9.4	14.2	8.7	3.9	7.1	3.9	0.8	0.8	0.8	23.6	33.9
業務災害補償保険	237	7.6	14.3	3.4	2.5	3.0	6.3	8.9	1.3	3.8	-	19.4	40.5
傷害保険	324	7.1	16.7	6.2	4.0	2.5	4.6	3.7	0.3	3.4	-	20.1	42.0
会社役員賠償責任保険	96	2.1	8.3	4.2	10.4	4.2	7.3	4.2	-	3.1	-	21.9	42.7
雇用慣行賠償責任保険・特約	76	6.6	7.9	11.8	10.5	2.6	7.9	10.5	3.9	1.3	-	21.1	31.6
情報漏えい賠償責任保険	83	3.6	2.4	4.8	7.2	20.5	9.6	4.8	8.4	4.8	-	20.5	31.3
サイバー保険	92	3.3	2.2	4.3	5.4	29.3	5.4	5.4	4.3	-	1.1	14.1	40.2

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

- ✓ 被害や損害を軽減できた具体的な被害内容として、以下の回答が挙がった。

Q19.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できたりしたことがあるとのことですが、どの保険を利用したかを記載した上で、回避／軽減できた被害の内容を、できるだけ詳しくご記入ください。

※回答対象:企業向け／法人向け損害保険によるリスク回避経験ありベース(n=384)

火災保険

- ・ 小火が発生し設備の一部が損失したが補償された
- ・ 火災保険により落雷被害を補填できた
- ・ 火災保険によって台風の被害（屋根瓦や塀の損傷）の修繕費用を賄えた

傷害保険

- ・ 社員の不慮の事故や業務中のケガの際に利用し経費の大幅な軽減ができた
- ・ 傷害保険によって従業員の怪我の補償ができた

地震危険補償特約（火災保険の特約）

- ・ 1995年の阪神淡路大震災で自社のPCやサーバーが被害を受け相当数の機材を購入し直すことになったが、加入していた損害保険の地震特約で損害額を抑えることができた

サイバー保険

- ・ 自社のシステムがウイルスに侵されていることに気が付かずに入り口にも損害を与えてしまった。納品した製品や取引先のシステム復旧などをサイバー保険で対応した。保険金で大部分の費用を賄えたので、被害規模の割には損害額を小さく抑えられた

その他

- ・ 病気などにより働けなくなった場合の補償
- ・ 取引先が取引信用保険に入ってたおかげでほぼ損害を被らなかった

損害保険に加入していない理由は「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」が36.6%で最多。

- ✓ 次いで、「リスクによって生じる影響・損失がわからぬいため」(18.4%)、「対策をする費用に余裕がないため」(15.8%)が続く。
- ✓ すべての損害保険において「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」が最も多い理由となっている。

Q20.お勤めの企業で、このような企業向け／法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

※回答対象:損害保険いずれか非加入(n=923)

	n	リスクが発生する可能性は低いと考えているため	リスクによって生じる影響・損失が分からぬいため	対策をする費用に余裕がないため	他に優先順位の高い経営課題があるため	社内や周囲に専門の人材がないため	対策をする人手に余裕がないため	具体的な対策方法がわからぬいため(相談先がわからない)	保険料を他のことに使いたいから	対策の必要性について社内の理解が得られず、予算を獲得・確保できないため	そのような保険があることをあまり知らなかつたから	対策をする時間に余裕がないため	保険以外のリスクヘッジの方法をとっているから	周囲の企業もそのような保険に加入していないから	保険会社・保険代理店から提案がなかつたから	貯蓄等で対応できると考えているから	その他	わからない/特に理由はない
全体	923	36.6	18.4	15.8	13.8	9.5	8.3	7.7	7.7	6.2	4.9	4.4	3.6	3.5	3.5	3.4	1.7	33.3
火災保険	304	25.7	4.9	8.6	5.3	3.6	3.6	2.3	4.9	3.0	1.3	1.6	1.0	2.0	0.7	2.0	1.3	39.8
地震危険補償特約（火災保険の特約）	497	26.0	8.0	10.5	5.4	3.0	2.8	2.2	6.4	2.0	0.8	1.2	1.2	1.2	1.2	1.8	0.8	38.2
知的財産賠償責任保険	528	30.3	9.7	7.0	5.5	4.0	3.6	3.4	4.9	2.7	2.1	1.7	1.1	0.9	3.2	0.8	0.6	31.6
動産総合保険	406	26.8	7.9	9.4	5.9	3.9	3.2	2.5	4.7	2.5	2.5	2.2	1.2	1.5	2.7	2.5	0.2	32.3
休業補償保険（企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など）	592	28.5	8.1	9.1	7.4	3.2	3.4	2.7	5.1	1.7	1.7	1.4	1.7	1.2	3.4	1.2	0.7	32.6
取引信用保険	430	28.4	8.8	7.7	7.0	3.7	4.4	4.0	4.4	3.0	2.8	2.8	2.1	0.9	1.9	1.6	-	31.4
施設賠償責任保険	386	29.3	7.5	7.5	4.9	3.9	3.6	3.4	4.4	2.6	2.1	2.3	1.8	1.0	2.8	1.6	-	31.9
生産物賠償責任保険	476	31.9	8.0	6.1	5.3	2.5	4.2	2.9	3.6	2.9	1.5	2.5	1.1	0.4	2.3	1.5	0.2	32.4
請負賠償責任保険	440	29.5	8.6	8.6	5.7	1.8	4.1	2.3	3.9	3.0	2.3	2.3	1.6	0.7	1.8	1.8	0.5	33.0
業務災害補償保険（労働災害総合保険）	430	29.8	6.5	7.0	6.3	4.4	2.6	2.1	4.7	3.7	2.1	2.6	1.6	0.7	2.1	1.9	-	34.2
傷害保険	514	27.6	7.4	7.8	5.4	1.4	2.3	2.9	4.3	2.1	1.0	1.8	1.2	0.4	2.3	1.9	0.4	37.5
会社役員賠償責任保険（D&O保険）	457	28.4	8.1	9.8	8.3	3.9	4.4	2.0	3.5	2.8	2.0	2.2	1.8	1.1	1.8	1.3	0.4	32.2
雇用慣行賠償責任保険・特約（EPL保険・特約）	418	28.0	8.1	6.9	5.5	3.3	4.3	2.4	3.3	2.4	2.2	1.4	1.4	1.0	2.6	1.4	-	35.4
情報漏えい賠償責任保険	457	27.8	11.4	8.3	7.2	5.0	3.3	3.1	4.4	3.7	2.2	1.8	2.2	1.3	2.2	0.9	0.4	30.9
サイバー保険	501	27.9	9.2	8.8	6.6	4.0	3.2	3.4	3.8	2.4	2.2	1.2	1.8	1.4	2.4	1.2	0.2	32.9

■:1位、■:2位、■:3位

※全体のポイントで降順

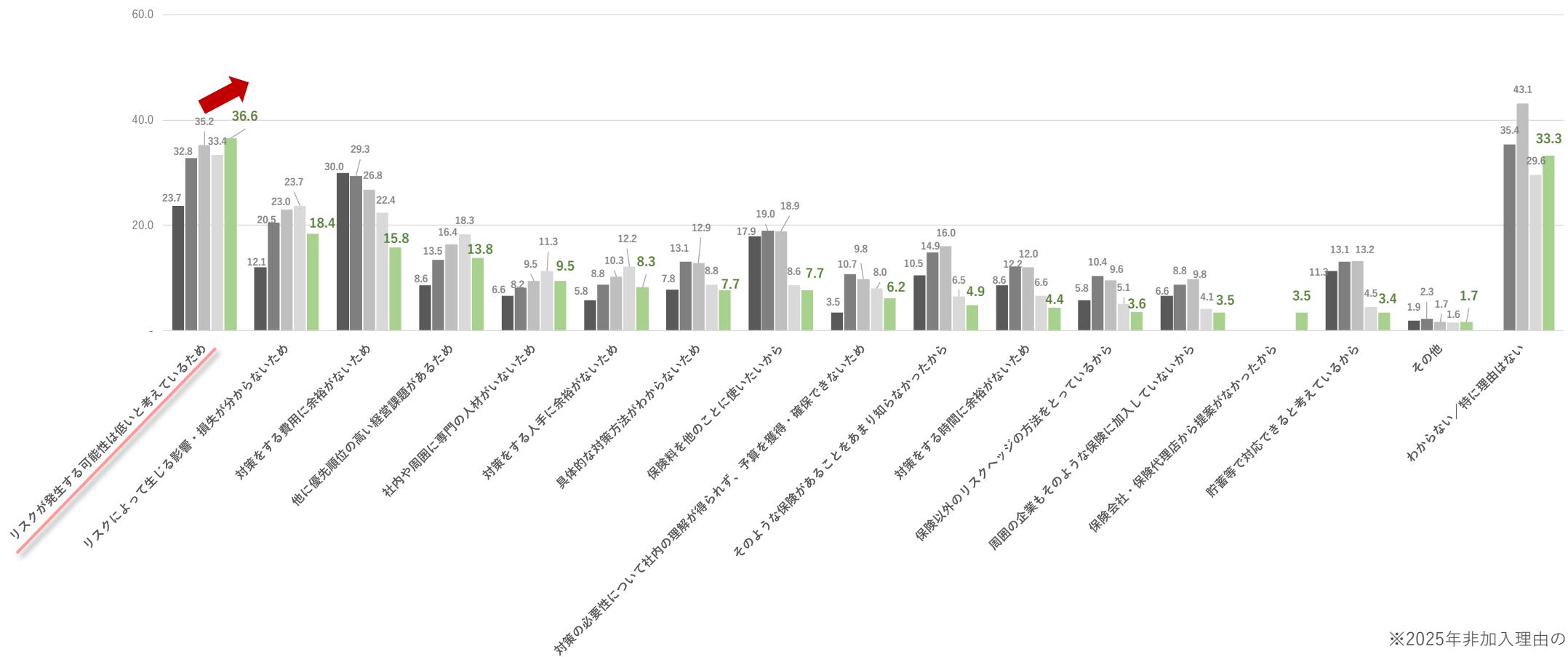
損害保険に加入していない理由として「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」は2024年から3.2pt増加。

- ✓ その他のほとんどの理由は2024年調査から減少傾向。

Q20.お勤めの企業で、このような企業向け／法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

※回答対象:損害保険いずれか非加入(n=923)

■2021年 ■2022年 ■2023年 ■2024年 ■2025年



企業向け損害保険への加入意向は「業務災害補償保険」（25.1%）、「サイバー保険」（24.0%）が上位。

Q21.あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け／法人向け損害保険に加入したい（加入して欲しい）と思いますか。

※回答対象:損害保険いずれか非加入(n=923)

	n	□ とても加入したい (加入して欲しい)	□ やや加入したい (加入して欲しい)	□ どちらともいえない	□ あまり加入したいと思わない (加入して欲しいと思わない)	□ 全く加入したいたいと思わない (加入して欲しいと思わない)	加入したい計 (%)
全体	923	9.9	29.7	35.1	11.8	13.5	39.5
業務災害補償保険	430	3.3	21.9	37.0	20.9	17.0	25.1
サイバー保険	501	3.8	20.2	37.7	20.4	18.0	24.0
休業補償保険	592	3.9	18.4	38.3	20.8	18.6	22.3
会社役員賠償責任保険	457	2.6	19.7	37.6	21.2	18.8	22.3
動産総合保険	406	2.0	20.0	37.4	21.7	19.0	21.9
取引信用保険	430	2.8	19.1	38.6	21.6	17.9	21.9
請負賠償責任保険	440	3.6	18.0	37.0	21.6	19.8	21.6
地震危険補償特約	497	2.8	18.7	40.2	20.9	17.3	21.5
火災保険	304	2.3	18.8	37.5	18.1	23.4	21.1
情報漏えい賠償責任保険	457	3.3	17.7	37.6	21.9	19.5	21.0
雇用慣行賠償責任保険・特約	418	2.9	17.7	41.9	20.8	16.7	20.6
傷害保険	514	2.3	16.9	39.3	20.4	21.0	19.3
施設賠償責任保険	386	1.6	17.4	43.0	19.7	18.4	18.9
知的財産賠償責任保険	528	3.0	14.6	37.5	21.6	23.3	17.6
生産物賠償責任保険	476	2.3	14.9	37.0	24.2	21.6	17.2

※加入したい計のポイントで降順

製造業は「火災保険」、卸売業・小売業と建設業は「請負賠償責任保険」、サービス業は「業務災害補償保険」その他は「地震危険補償特約」が最も高く、業種によって加入意向は大きく異なる。

Q21.あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け／法人向け損害保険に加入したい（加入して欲しい）と思いますか。

※回答対象:損害保険いずれか非加入(n=923)

	全体	業務災害 補償保険	サイバー 保険	休業 補償保険	会社役員 賠償責任保 険	動産 総合保険	取引 信用保険	請負 賠償責任保 険	地震危険 補償特約	火災保険	情報漏えい 賠償責任保 険	雇用慣行 賠償責任 保険・特約	傷害保険	施設賠償 責任保険	知的財産 賠償責任保 険	生産物 賠償責任保 険
全体	39.5	25.1	24.0	22.3	22.3	21.9	21.9	21.6	21.5	21.1	21.0	20.6	19.3	18.9	17.6	17.2
製造業	42.9	30.2	27.6	20.3	28.1	31.6	18.8	29.4	25.4	37.9	19.0	26.7	26.4	14.3	15.7	26.1
卸売業・小売業	38.4	25.0	28.2	21.3	28.1	15.3	26.9	30.4	19.2	28.3	14.5	26.0	18.9	21.2	24.4	21.8
建設業	37.0	27.0	19.4	25.0	18.6	24.1	22.2	27.7	18.8	18.2	26.0	19.2	17.3	24.5	16.2	12.1
サービス業	35.3	26.7	24.6	24.7	18.8	16.1	20.0	16.8	16.9	13.5	26.4	18.3	11.5	16.0	19.5	16.8
その他	42.9	22.2	22.0	21.1	21.5	24.7	21.2	16.9	25.9	20.4	19.6	18.1	23.3	19.5	14.3	15.0

■:1位、■:2位、■:3位

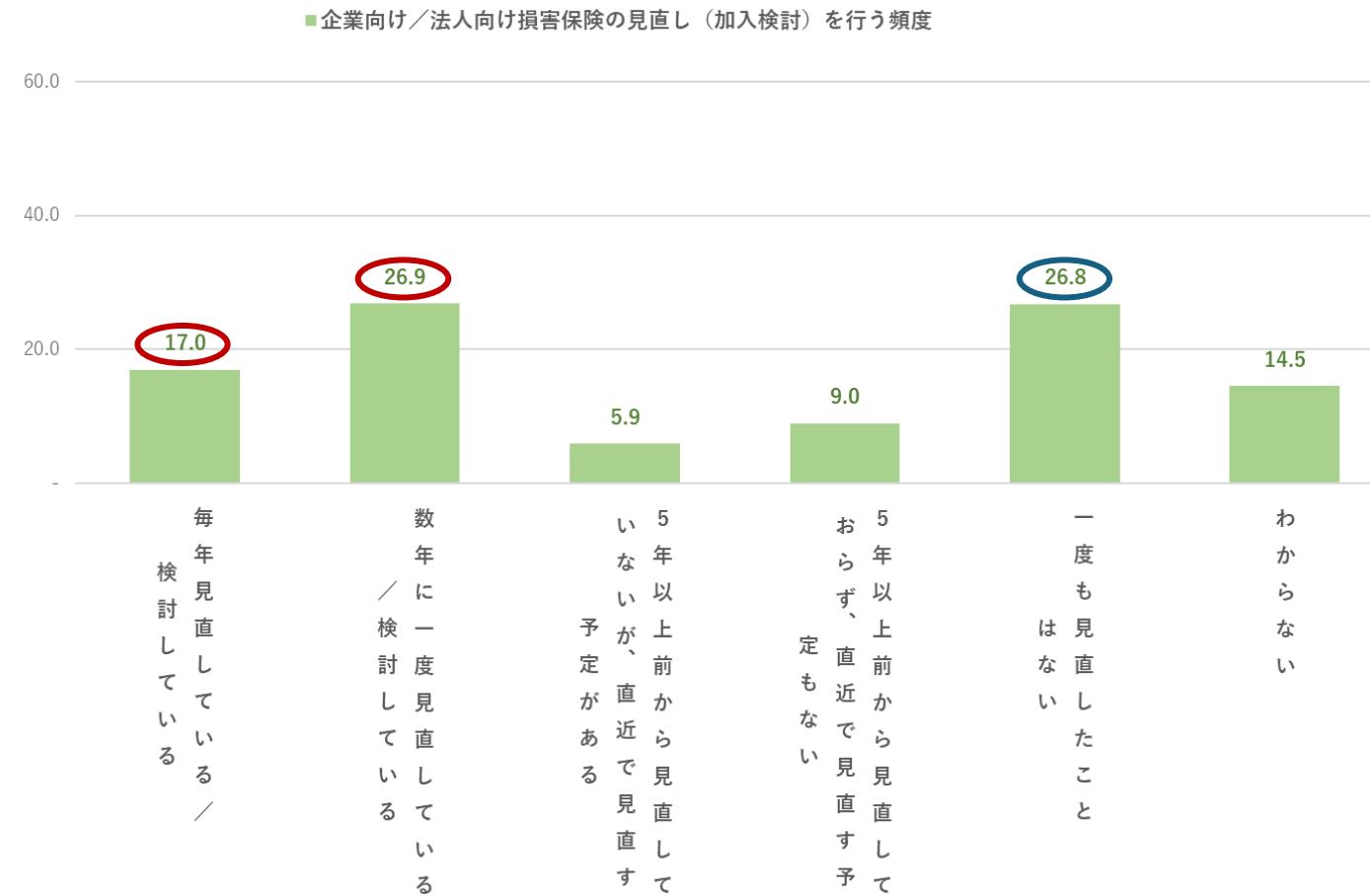
※全体のポイントで降順

勤務先で損害保険の見直しや加入の検討をされている割合は、全体で43.9%（毎年 + 数年に一度）

- ✓ 全体の約4割が5年以前から見直しを行っておらず、そのうち26.8%は「一度も見直したことはない（保険加入を検討したことない）」と回答。

Q22.お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険の見直し（新規加入の検討や契約内容の見直し等）を行っていますか。

※回答対象:全体(n=1,050)



- ✓ 見直し有無の主な理由として、以下の回答が挙がった。

Q23.前問を選択した理由をできるだけ詳しくご記入ください。←お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険の見直し（新規加入の検討や契約内容の見直し等）を行っていますか。

※回答対象:企業向け／法人向け損害保険の見直しで「わからない」回答者以外(n=896)

見直し／検討あり

■ 每年見直している／検討している

- ・毎年見直さないと、世の中の仕組みや流れが速くて対応出来なくなってきた
- ・契約更新のタイミングで、内容が相応しいかどうかを見直している
- ・保険代理店より毎年提案を受けている

■ 数年に一度見直している／検討している

- ・契約更新や特に内容の方針を見直したいときに、再検討する
- ・契約している保険会社から新しい商品・プランの提案を受けるため。時代にあったプランを聞きたいし、パンフレットをもらう、これからの業界ごとのリスクを聞きたい

見直し／検討なし

■ 5年以上前から見直して（検討して）いないが、直近で見直す予定がある（検討する予定がある）

- ・契約更新のタイミングで掛け金が大幅に値上がりしたため
- ・特に見直してこなかったが、保険加入当初よりもリスクが増えてきたと感じるため見直しを検討している

■ 5年以上前から見直して（検討して）おらず、直近で見直す（検討する）予定もない

- ・必要性がないことと、予算がないため
- ・現在の契約内容で満足している
- ・保険会社から提案があれば考える

■ 一度も見直したことはない（保険加入を検討したことはない）

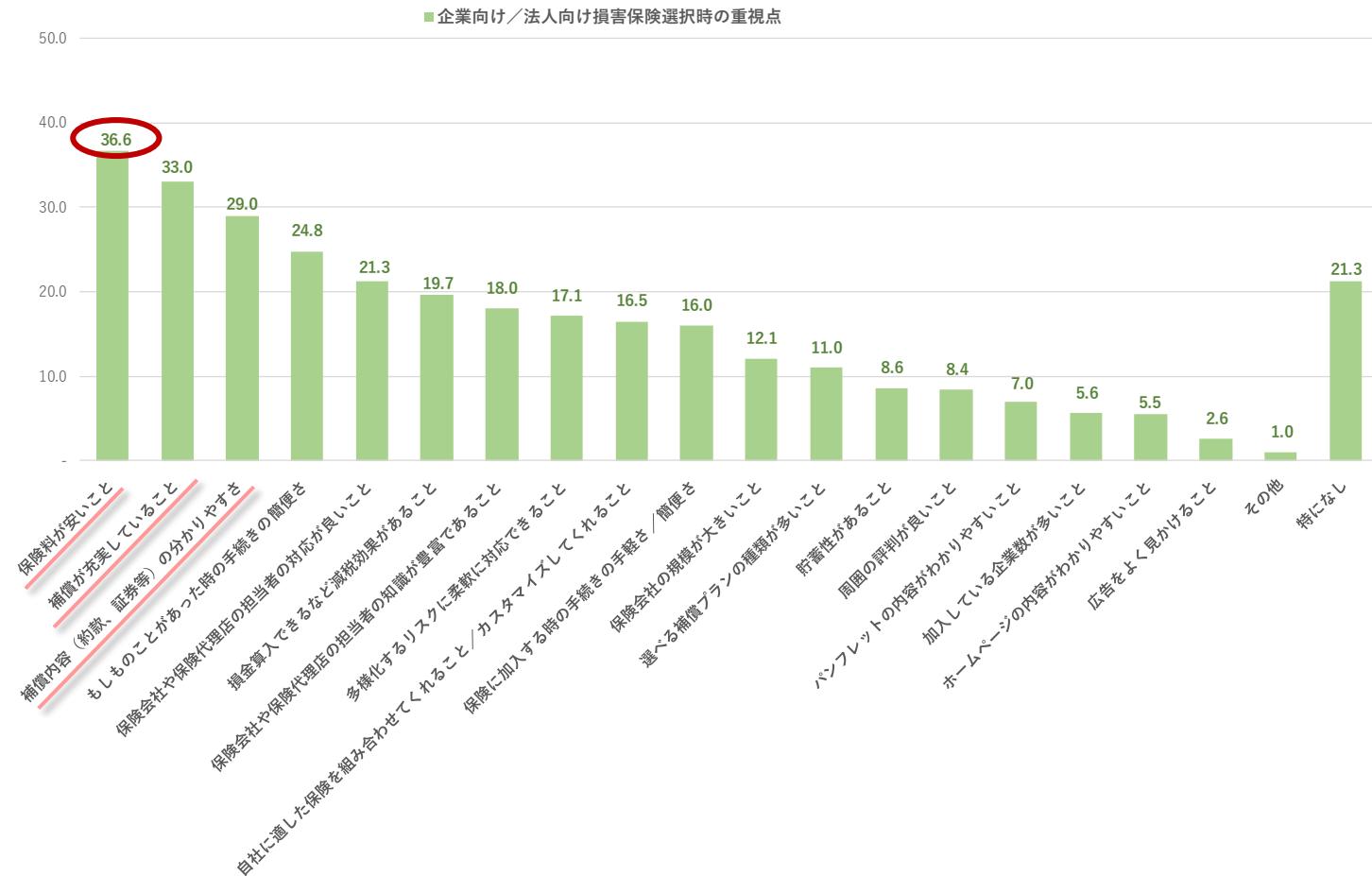
- ・保険料を払う余裕が無いため
- ・会社が小規模で従業員数少なく売上高が低いため、企業保険の加入は検討したことが無い

企業向け損害保険選択時の重視点は「保険料が安いこと」が36.6%で最も多い。

- ✓ 次いで、「補償が充実していること」(33.0%)、「補償内容の分かりやすさ」(29.0%)が3割前後で続く。

Q24.企業向け／法人向け損害保険をお選びになる場合、どのようなことを重視しますか。

※回答対象:全体(n=1,050)

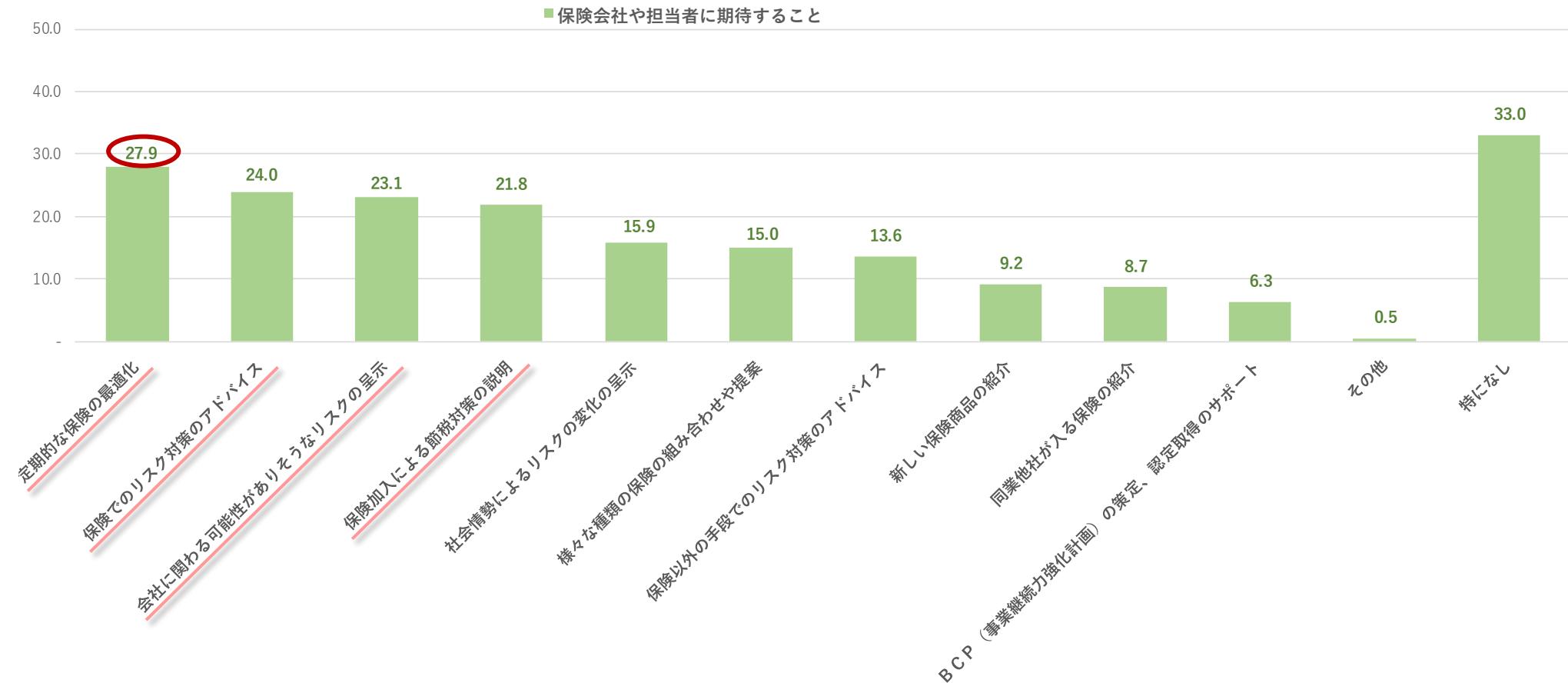


企業向け損害保険に期待することは「定期的な保険の最適化」が27.9%で最も多い。

- ✓ 次いで、「保険でのリスク対策のアドバイス」(24.0%)、「会社に関わる可能性がありそうなリスクの呈示」(23.1%)、「保険加入による節税対策の説明」(21.8%)が2割台で続く。

Q25.あなたは、お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入して（加入する場合）、保険会社や担当者に何を期待しますか。

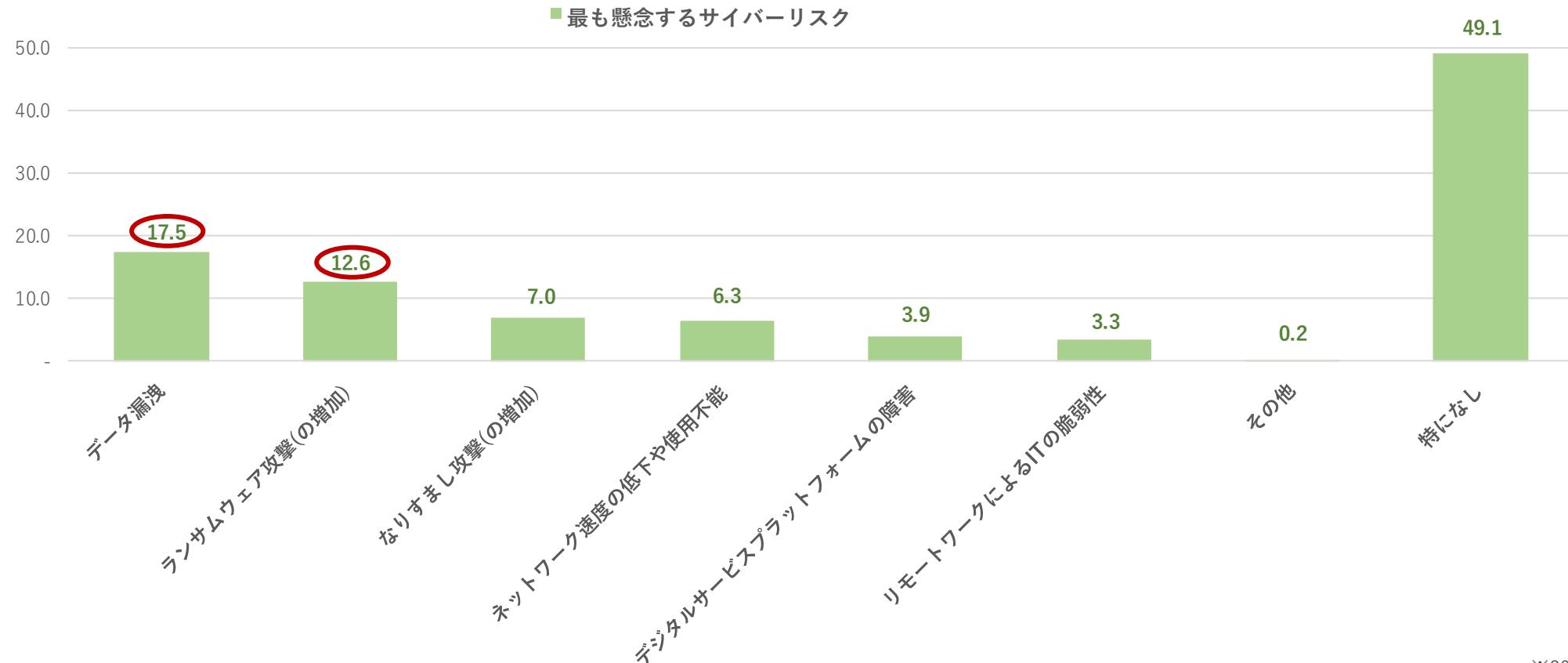
※回答対象:全体(n=1,050)



懸念するサイバーリスクの種類としては、「データ漏洩」が17.5%で最も高く、次いで「ランサムウェア攻撃」(12.6%)が同様に1割台で続く。

Q26.病院や部品メーカーなどに対するサイバー攻撃による被害が報道されていますが、お勤めの企業で、最も懸念するサイバーリスクについて教えてください。

※回答対象:全体(n=1,050)



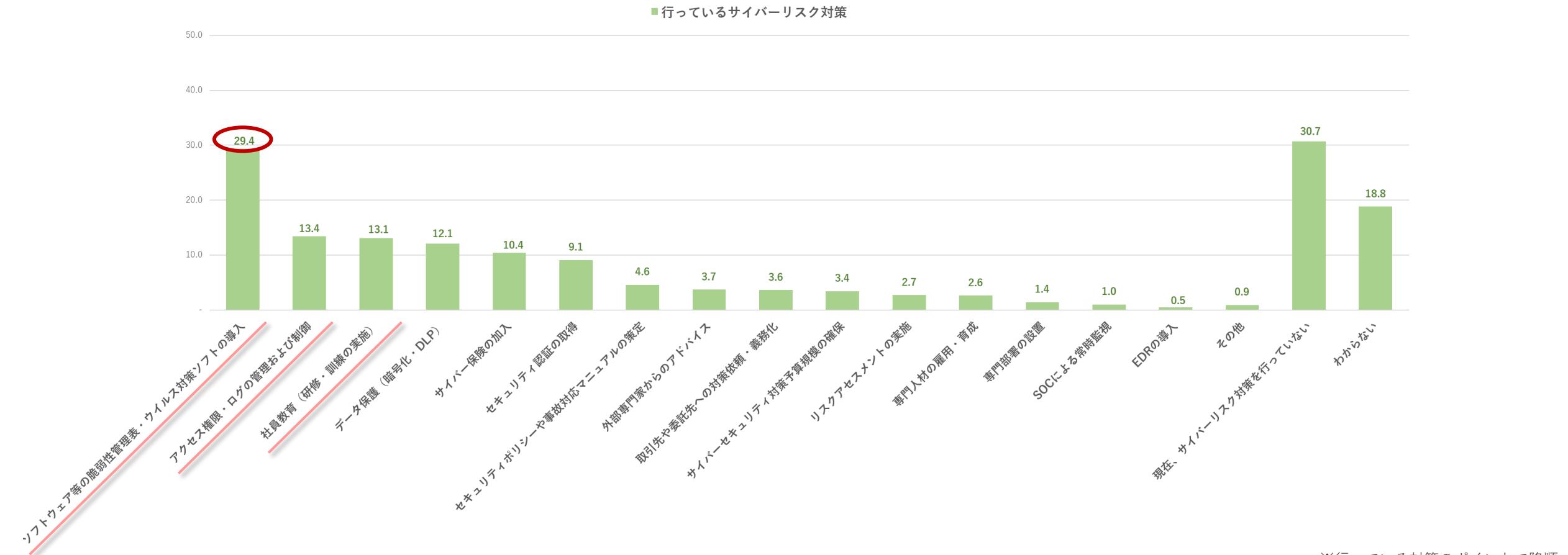
※2025年のポイントで降順

行っているサイバーリスク対策としては、「ソフトウェア等の脆弱性管理表・ウイルス対策ソフトの導入」が29.4%で最も多い。

- ✓ 以下「アクセス権限・ログの管理および制御」、「社員教育（研修・訓練の実施）」、「データ保護（暗号化・DLP）」が続き、「サイバー保険の加入」は1割程度。

Q27.お勤めの企業ではどのようなサイバーリスク対策を行っていますか。行っている対策について、あてはまるものをお知らせください。

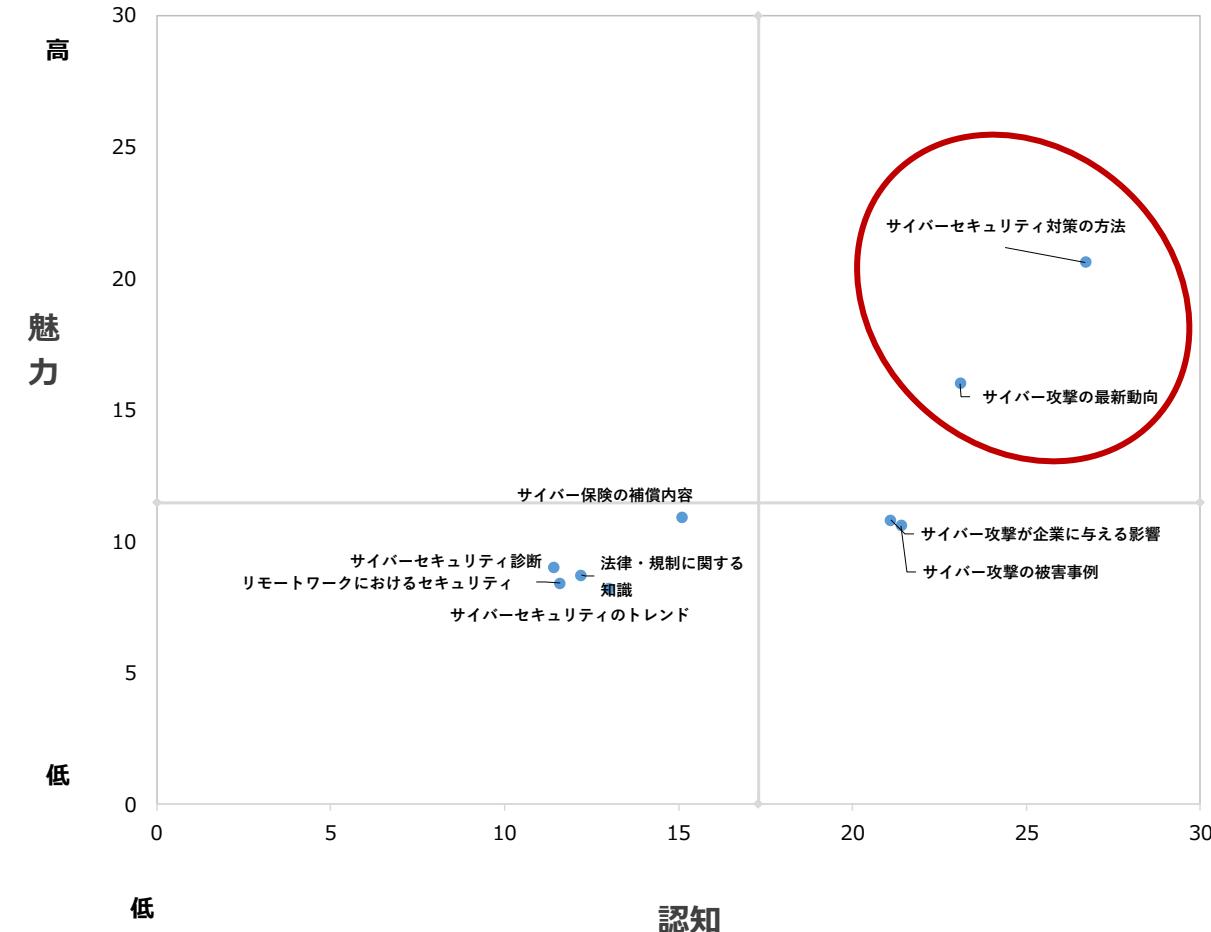
※回答対象:全体(n=1,050)



サイバーリスクに関する情報としては、「サイバーセキュリティ対策の方法」「サイバー攻撃の最新動向」が認知・魅力ともに高め。

Q28.サイバーリスクに関する情報について、以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

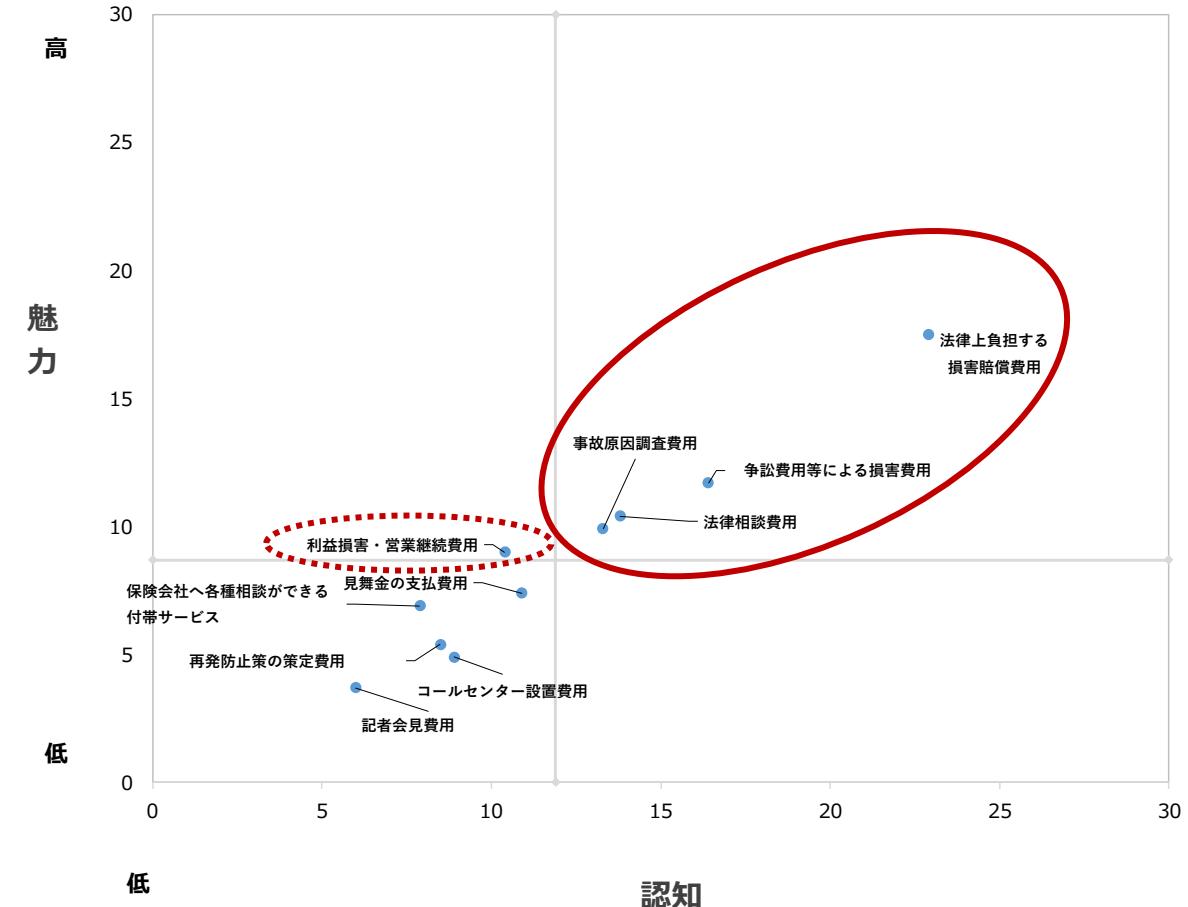


サイバー保険の補償内容として、「法律上負担する損害賠償費用」「争訟費用等による損害費用」「法律相談費用」「事故原因調査費用」は認知と魅力が高めで、保険加入の決め手として期待される。

- ✓ 「利益損害・営業継続費用」は他に比べて認知は低いものの魅力が高く、認知の拡大が保険加入へつながる可能性がある。

Q29. サイバー保険の一般的な補償内容について、以下のなかあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:全体(n=1,050)

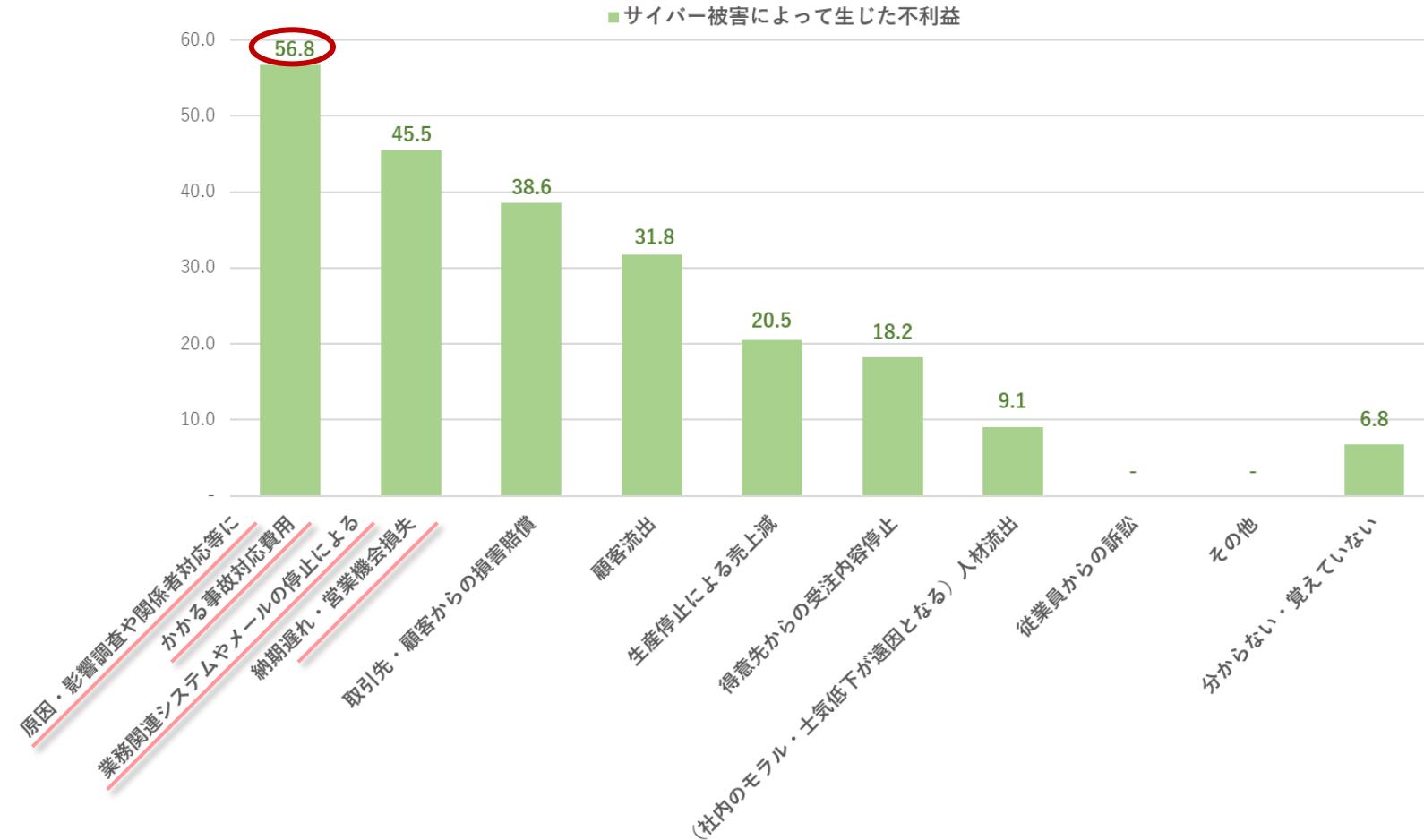


サイバー被害によって生じた不利益としては、「原因・影響調査や関係者対応等にかかる事故対応費用」が56.8%で最も多い。

- ✓ 次いで「業務関連システムやメールの停止による納期遅れ・営業機会損失」、「納期遅れ・営業機会損失」が続く。

Q30.サイバー被害によって生じた不利益について、あてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:サイバーリスクによる被害あり(n=44)



※不利益のポイントで降順

設問一覧（巻末）



●企業を取り巻くリスク

-Q1 認知状況 (P14~15)

お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。

-Q2 深刻度 (P16)

お勤めの企業をとりまくりスク（危険）に関して、どの程度深刻な問題ととらえていますか。

-Q3 リスク別対策状況 (P17~19)

お勤めの企業をとりまくりスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

-Q4 非対策理由 (P20)

お勤めの企業をとりまくりスク（危険）に関して、リスク（危険）を感じていながら特に対策／対処をしていない理由をお知らせください。

-Q5 最近のニュースや出来事 (P21~22)

最近のニュースや出来事に関して、あなたは、お勤めの企業をとりまくりスク（危険）と感じるものはありますか。

ニュースの内容やリスクと感じる点など、できるだけ詳しくご記入ください。

-Q6 被害の発生有無(自社／他社) (P23)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったことはありますか。

また、周囲で何らかの被害があったという話を聞きしたことはありますか。

-Q7 被害の内容 (P24~25)

お勤めの企業では、具体的にどのようなリスク（危険）により、実際に被害を被りましたか。

-Q8 具体的な被害内容 (P26)

お勤めの企業では、具体的にどのような被害を被りましたか。被害を被ったリスク（危険）について、それをお答えください。

-Q9 被害額 (P27)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですですが、その被害額はいくらくらいでしたか。

おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

-Q10 被害に遭った際の考え方 (P28~29)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですですが、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。



-Q11 被害に遭った企業の意識 (P30)

お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことです
が、実際に被害に遭った際に、どのような対策をしておくべきだったと感じましたか。

-Q12 損害保険でカバーしたいリスク (P31)

お勤めの企業では、今後企業向け／法人向け損害保険に加入して、どのようなリスク（危険）を回避・軽減できるとよいと思
いますか。

-Q13 損害保険に対する意識 (P32)

中小企業をとりまくリスク（危険）や企業向け／法人向け損害保険に対して、どのようなお考えをお持ちですか。

●企業向け損害保険

-Q14 認知状況 (P33～34)

あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

-Q15 関心度 (P35)

お勤めの企業では、このようないくつかのリスク（危険）に備える保険について、どの程度関心がありますか。

-Q16 加入状況 (P36～38)

お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入していますか。

-Q17 加入のきっかけ (P39)

お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入することになったきっかけをお知らせください。
以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

-Q18 損害保険によって被害や損害を軽減できたリスク (P40)

お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できましたか。
被害を回避／軽減できたことがある場合は、具体的にどのようなリスク（危険）による被害を回避／軽減できましたか。

-Q19 被害や損害を軽減できた具体的な被害内容 (P41)

お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できたりしたことがある
ことがあります。どの保険を利用したかを記載した上で、回避／軽減できた被害の内容を、できるだけ詳しくご記入ください。



-Q20 非加入理由（P42～43）

お勤めの企業で、このような企業向け／法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

-Q21 加入意向（P44～45）

あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け／法人向け損害保険に加入したい（加入して欲しい）と思いますか。

-Q22・Q23 新規加入の検討や契約内容の見直し等の有無（P46～47）

お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険の見直し（新規加入の検討や契約内容の見直し等）を行っていますか。
／前問を選択した理由をできるだけ詳しくご記入ください。

-Q24 選択時に重視すること（P48）

企業向け／法人向け損害保険をお選びになる場合、どのようなことを重視しますか。

-Q25 期待すること（P49）

あなたは、お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入して（加入する場合）、保険会社や担当者に何を期待しますか。

●サイバーリスク・保険

-Q26 懸念するサイバーリスク（P50）

病院や部品メーカーなどに対するサイバー攻撃による被害が報道されていますが、お勤めの企業で、最も懸念するサイバーリスクについて教えてください。

-Q27 サイバーリスク対策（P51）

お勤めの企業ではどのようなサイバーリスク対策を行っていますか。行っている対策について、あてはまるものすべてお知らせください。

-Q28 サイバーリスクに関する情報の認知と魅力（P52）

サイバーリスクに関する情報について、以下の中からあてはまるものすべてお知らせください。

-Q29 サイバー保険に関する情報の認知と魅力（P53）

サイバー保険の一般的な補償内容について、以下の中からあてはまるものすべてお知らせください。

-Q30 サイバー被害によって生じた不利益（P54）

サイバー被害によって生じた不利益について、あてはまるものすべてお知らせください。

